

2019年12月3日(火)

ポスター会場

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | a. ゲノム・遺伝子・核酸

[1LBA_1-a] 1-a 分子構造・生命情報 - ゲノム・遺伝子・核酸

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-001] イネ *FLO2* による発現制御機構の解析

○両角 燎¹、岩越 翔太¹、鈴木 朋未¹、鈴木 麟太郎¹、寺村 浩¹、島田 浩章¹ (1.東理大・基礎工・生物工)

[1LBA-002] イネの K トランスポーターとセシウム吸収との関係

○内山 航人¹、札木 里佳¹、吉原 利一²、足立 佳子²、島田 浩章¹ (1.東理大・基礎工・生物工、2.電力中央研究所)

[1LBA-003] ゲノム編集技術を用いたイネ *SPK* 遺伝子改変の試み

○小早川 隆太¹、寺村 浩¹、島田 浩章¹ (1.東理大・基礎工・生物工)

[1LBA-004] 色素性乾皮症患者由来 ERCC2欠損細胞における内在性遺伝子のレトロトランスポジション

○青砥 早希¹、豊田 雅士²、梅澤 明弘³、岡村 浩司⁴ (1.成育医療セ・メディカルゲノム、2.都健康長寿医療セ・老年病態、3.成育医療セ・再生医療セ、4.成育医療セ・システム医学)

[1LBA-005] 網膜黄斑部で特徴的な発現を示す遺伝子の探索

○田中 卓¹、横井 匡¹、仁科 幸子¹、東 範行¹ (1.国立成育医療研究センター 眼科・視覚科学研究室)

[1LBA-006] 比較ゲノム解析による Micrococcaceae 科及び Geodermatophilaceae 科における紫外線耐性関連遺伝子群の探索

○飯井 虹之介^{1,2}、河野 暢明^{1,2}、森 大^{1,2}、Paulino-Lima Ivan³、富田 勝^{1,2}、Rothschild Lynn⁴、荒川 和晴^{1,2} (1.慶大・先端生命研、2.慶大院・政策メディア、3.USRA、4.NASA ARC)

[1LBA-007] ヒメツリガネゴケにおけるオルガネラゲノム再編成抑制因子 MSH1 の機能解析

○佐藤 綺香¹、小田原 真樹^{1,2}、関根 靖彦¹ (1.立教大・理・生命理、2.理研・環境資源科学・バイオ高分子)

[1LBA-008] AFM で測定した DNA 粒子の特徴抽出と機械学習による四重鎖判別法の開発

○田中 陽一郎¹、永田 崇^{2,3}、荻野 俊郎¹ (1.横浜国大・機器セ、2.京大・エネルギー理工研、3.京大・院エネルギー科学)

[1LBA-009] 完全培地環境で多コピー化が適応的にはたらく遺伝子の網羅的探索

○佐伯 望¹、守屋 央朗¹ (1.岡大・環境生命)

[1LBA-010] マウス雄性生殖細胞発生過程におけるレトロトランスポソンのエピジェネティック制御機構の解明

○杉本 大空¹、一柳 健司¹ (1.名大・院生命農・動物科学)

[1LBA-011] 転写因子 MafB はヒトおよびマウスにおいて腫瘍随伴マクロファージのマーカーである

○濱田 理人¹、ヤダブ マノジ^{1,2}、井上 由理¹、全 孝静¹、サミル オマール¹、寺本 朱里¹、クラツンガ カウシャリア¹、工藤 崇¹、高橋 智¹ (1.筑波大・医学医療・解剖発生、2.筑波大・ヒューマンバイオロジー)

[1LBA-012] 大腸菌トランスポソンの切り出しに関わる *iee* 遺伝子の発現解析

○斉藤 星沙¹、若月 晴菜¹、関根 靖彦¹ (1.立教大学)

[1LBA-013] コムギの生長におけるナノ粒子および化学物質の影響とその作用機構

○北原 知貴¹、山口 央輝²、常陸 圭介²、土田 邦博²、小松 節子¹ (1.福井工大・環境情報学、2.藤田医科大学・総合医科学研究)

[1LBA-014] 冠水下のコムギに及ぼす植物由来煙水の影響とその作用機構

○神戸 将圭¹、山口 央輝²、常陸 圭介²、土田 邦博²、小松 節子¹ (1.福井工大・環境情報学、2.藤田医科大学・総合医科学研究)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | b. タンパク質

[1LBA_1-b] 1-b 分子構造・生命情報 - タンパク質

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-110] 神経変性モデルにおける不溶性成分のプロテオーム解析

○吉田 瑠加¹、衛藤 史博¹、鈴木 慎一郎¹、鳥山 道則¹、矢尾 育子¹ (1.関学・理工・生命医化)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | e. 分子進化

[1LBA_1-e] 1-e 分子構造・生命情報 - 分子進化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-015] 哺乳類 APLP1 のシナプス接着因子としての進化可能性

○小野寺 航¹、朝日 透^{1,2}、澤村 直哉² (1.早大院・先進理工、2.早大・ナノ・ライフ創新機構)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | a. DNA複製

[1LBA_2-a] 2-a 分子・複合体の機能 - DNA複製

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-016] DNA複製開始タイミングに制御される遺伝子発現機構

○川上 慶¹、上野 由佳里¹、葉山 菜央¹、田中 克典¹
(1.関学大・理工学・生命科学)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | b. 組換え・変異・修復

[1LBA_2-b] 2-b 分子・複合体の機能 - 組換え・変異・修復

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-017] MET受容体細胞外領域のミスセンス変異に起因するリガンド依存的 MET活性化の破綻

○田平 裕美子^{1,2}、Miao Wenyu¹、酒井 克也^{1,2}、佐藤 拓輝²、今村 龍^{1,2}、Jangphattananont Nawaphat¹、松本 邦夫^{1,2,3} (1.金沢大・がん進展制御研・腫瘍動態制御学、2.金沢大・ナノ生命科学研究、3.金沢大・新学術創成研究機構)

[1LBA-018] 大腸菌 IEEタンパク質が大腸菌の生育に与える影響の解析

○板垣 佑弥¹、柳瀬 勇暉¹、阿部 大翔¹、田坂 徹悟¹、関根 靖彦¹ (1.立教大・理・生命理学)

[1LBA-019] クロマチン上でのミスマッチ修復の Cas9 nickaseを用いた試験管内再現

○重信 佳凜¹、照井 利輝²、高橋 達郎²
(1.九大・院・システム生命、2.九大・理学研究院)

[1LBA-020] ヒト細胞における DNAポリメラーゼ θ の機能解析

○吉川 真子¹、斎藤 慎太¹、足立 典隆¹ (1.横浜市大・院・生命ナノ)

[1LBA-021] ヒト DNAポリメラーゼ β の機能解析

○松本 由美¹、黒沢 綾¹、斎藤 慎太¹、足立 典隆¹
(1.横浜市大・院・生命ナノ)

[1LBA-022] 新規アンチリコンビナーゼ FIGNL1による相同組換え制御機構の解析

○松寄 健一郎¹、近藤 静香²、石川 達也²、篠原 彰²
(1.近大・農・生物機能科学、2.阪大・院理・生物科学)

[1LBA-023] カンプトテシンによる転写ストレスに対する RecQL5の機能解析

○逆井 良¹、松井 理¹、砂谷 優実¹、篠原 彰²、岩淵 邦芳¹ (1.金沢医大 生化学I、2.阪大 蛋白研 ゲノム-染色体機能)

[1LBA-024] ヒト DMC1による減数分裂期組換え機構の生化学的解析

○荒井 麻里^{1,2}、篠原 彰²、古郡 麻子² (1.阪大・院理・生物科学、2.阪大・蛋白研)

[1LBA-025] CRISPR/Cas9を応用した持続的な部位特異的 DNA損傷システムによる細胞応答の解明

○伊東 哲史^{1,2}、太田 翔¹、山田 泰広^{1,2} (1.東大・医科研、2.東大・院医・医科学)

[1LBA-026] アカパンカビの寿命関連遺伝子 *mhg1* における予測機能ドメインの解析

○清家 快海²、石森 啓右²、桐生 真緒¹、畠山 晋²、田中 秀逸²、吉原 亮平² (1.埼玉大・理、2.埼玉大・院理工)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | c. エピジェネティクス

[1LBA_2-c] 2-c 分子・複合体の機能 - エピジェネティクス

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-027] マウス雄性生殖細胞発生過程における H3K9メチル化酵素 SETDB1の役割

○川瀬 雅貴¹、一柳 健司¹ (1.名古屋大学 生命農学研究科 ゲノム・エピゲノムダイナミクス研究室)

[1LBA-028] 精子形成期におけるヘテロクロマチン制御機構

○船越 万結花³、前澤 創^{1,2,3}、Hasegawa Kazuteru^{1,2}、Kris G. Alavattam^{1,2}、佐藤 太芽³、Artem Barski^{2,4}、行川 賢^{1,2} (1.シンシナティ小児病院 医療センター・周生期研究所・発生生物学・生殖科学、2.シンシナティ大・医学・小児、3.麻布大・獣医・動物応用、4.シンシナティ小児病院医療センター・人間遺伝学・アレルギー免疫学)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | a. 染色体・核内構造体

[1LBA_3-a] 3-a 細胞の構造と機能 - 染色体・核内構造体

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-029] 脂肪細胞の分化過程における3次元ゲノム動態

○太田 聡¹、堤 修一¹、平池 勇雄²、青山 倫久²、脇裕典²、松村 欣宏³、酒井 寿郎^{3,4}、山内 敏正²、油谷 浩幸¹ (1.東大・先端研・ゲノム、2.東大・院医・糖尿病・代謝内科、3.東大・先端研・代謝医学、4.東北大・院理・分子生理)

[1LBA-030] Hi-Cを用いたネオセントロメア形成に伴う染色体高次構造の変化の解析

○佐藤 証幸¹、西村 浩平²、堀 哲也²、深川 竜郎²、伊藤 武彦¹ (1.東工大・生命理工、2.阪大・生命機能)

[1LBA-031] リボソーム RNAの転写阻害による核小体崩壊メカニズムの解明

○杉本 渉¹、豊田 駿²、建石 寿枝³、杉本 直己³、岩根 敦子^{4,5,6}、三好 大輔²、川内 敬子² (1.甲南大院・FIRST、2.甲南大・FIRST、3.甲南大・F

IBER、4.理研・生命機能科学・細胞場、5.阪大・院生命・特別研究推進、6.広大・院理)

[1LBA-032] 外来 DNA ビーズ周辺における核膜様構造体形成の意義

○小林 昇平¹、荒神 尚子¹、糀谷 知子^{1,2}、小坂田 裕子¹、森 知栄¹、氏家 加洋子¹、平岡 泰^{1,3}、原口 徳子^{1,3}
(1.情報通信研・未来ICT、2.日本女子大、3.阪大・生命機能)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | b. 細胞質オルガネラ

[1LBA_3-b] 3-b 細胞の構造と機能 - 細胞質オルガネラ
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-033] リソソームポジショニングにおける JLP の役割とその分子基盤

○鈴木 隆介¹、善岡 克次¹ (1.金大・がん研・シグナル伝達)

[1LBA-034] ミトコンドリアダイナミクスの気管幹細胞に対する役割の解明

○野口 雅史^{1,2}、笠原 敦子³、Luca Scorrano^{1,2}
(1.パドヴァ大・生物、2.ベネト分子医学研究所、3.金大・がん進展制御研究所)

[1LBA-035] 培養動物細胞におけるミトコンドリアの力学的刺激感知能の解析

○田中 瑞奈^{1,2}、寺西 美佳²、二川 健³、曾我部 正博⁴、東谷 篤志²、小林 剛¹ (1.名古屋大・院医・統合生理、2.東北大・院生命科学・分子遺伝生理、3.徳島大・院医歯薬・生体栄養、4.名古屋大・院医・メカノバイオロジーラボ)

[1LBA-036] 膜融合因子 VCIP135 とアクチン線維の連関

○中山 鈴音¹、近藤 久雄¹ (1.九大・医・細胞工学)

[1LBA-037] 胎盤細胞におけるエンドソーム膜タンパク質 MLN64 は、エンドソームとミトコンドリアの接近に必要である

○奈良 篤樹¹、辻 真矢¹、谷口 勇斗¹、佐藤 弥颯¹
(1.長浜バイオ大学・バイオサイエンス)

[1LBA-038] mRNA の G-rich 領域を介した

RNautophagy による細胞内 RNA 分解

○株田 千華¹、Raluca Viorica Contu¹、藤原 悠紀¹、伯野 史彦²、片岡 直行²、高橋 伸一郎²、和田 圭司¹、株田 智弘¹ (1.国立精神・神経セ・神経研・疾病四部、2.東大・院農・応用動物)

[1LBA-039] 膜融合因子 p47 の新規結合因子 p57 とアクチン線維網

○後藤 侑奈¹、近藤 久雄¹ (1.九大・医・細胞工学)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | c. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質

[1LBA_3-c] 3-c 細胞の構造と機能 - 細胞接着・細胞運動・細胞外基質

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-040] 接着斑細胞膜の単離手法の確立とピンキュリンの接着斑細胞膜への影響

○立花 大¹、柴原 正和¹、大町 朋弘¹、箕浦 広大¹、木村 泰久¹、植田 和光²、木岡 紀幸¹ (1.京大・院農・応用生命、2.京大・物質-細胞統合システム拠点)

[1LBA-041] p130Cas のエナメル質成熟過程における役割

○井上 茜^{1,2}、高 靖¹、吉崎 恵悟²、進 正史³、岡部 幸司³、松田 美穂¹、高橋 一郎²、自見 英治郎¹
(1.九州大 院歯 口腔細胞工学、2.九州大 院歯 矯正、3.福岡大 細胞生理学)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | a. 初期発生

[1LBA_4-a] 4-a 発生・再生 - 初期発生

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-042] マウス着床前発生における母性因子

Nlrp9a/b/c の機能

○神崎 理子^{1,2}、田村 史織¹、若林 美月¹、加藤 重城²、関田 洋一¹、木村 透¹ (1.北里大学・理学部・幹細胞学、2.プリマハム株式会社・基礎研究所)

[1LBA-043] 生命活動休止システム「休眠」の分子基盤と意義の解明

○荻沼 政之¹、小神野 翔平¹、茂木 千尋¹、石谷 太^{1,2}
(1.群馬大学・生体調節研究所・個体統御システム分野、2.大阪大学・微生物病研究所・生体統御分野)

[1LBA-044] マーモセット胚の疑似着床後胚の培養法確立

○岸本 恵子¹、Huaiyu Hu²、佐々木 えりか¹ (1.実中研、2.アップステイト・メディカル大学)

[1LBA-045] 糖尿病合併妊娠における栄養素摂取と胎児先天異常との関連性の解析

○鄒 兆南¹、北島 桂子¹、本田 瑞季¹、目野 主税¹
(1.九大・院医・発生再生医学)

[1LBA-046] 初期胚および多能性幹細胞におけるストレス応答シグナルの時空間的解析

○森田 響香¹、徳永 千尋¹、赤間 友美¹、石田 智明¹、井上 拓海¹、井原 大¹、植田 萌恵²、十河 孝浩²、中尾 周^{1,2}、川村 晃久^{1,2} (1.立命館大・院生命科学、2.立命館大・グローバルイノベーション研究機構)

[1LBA-047] 左右軸形成に関わる Nodal タンパク質の脊椎動物胚における挙動

○池田 貴史¹、平良 眞規²、武田 洋幸¹ (1.東大・院理・生物科学、2.中大・理工・組織構築)

[1LBA-048] 低線量放射線が着床前期胚に与える影響の解析

○金井 昭教¹、清水 なつみ²、長町 安希子¹、河合 秀彦³、稲葉 俊哉¹ (1.広島大・原医研、2.理研・生命機能科学研究センター、3.広島大・医歯薬保)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | b. 器官・形態形成・再生

[1LBA_4-b] 4-b 発生・再生 - 器官・形態形成・再生

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-049] カイコの性分化における DMRT遺伝子の機能解析

○笠原 良太¹、松岡 美里¹、湯澤 知久¹、炭谷 めぐみ²、瀬瀨 秀樹^{1,2}、青木 不学¹、鈴木 雅京¹ (1.東大・新領域・先端生命、2.農研機構・生物機能利用・カイコ機能改変技術開発ユニット)

[1LBA-050] カタユウレイボヤ Atp2bは幼生の付着突起において変態直前にかけて発現する

○池永 潤平¹、吉田 薫²、吉田 学¹ (1.東大・院理・臨海、2.桐蔭横浜大・医工・生命医工)

[1LBA-051] チョウ目昆虫中腸幹細胞の分離・培養とトランスクリプトーム解析

○吉永 侑生¹、東 政明²、小林 淳^{1,2} (1.山口大・院・創成、2.鳥取大・院・連農)

[1LBA-052] ニワトリ胚後肢芽の間充細胞が、異なる部位の細胞と接した時に起こる異所的軟骨形成

○原田 怜¹、大湖 史朗¹、和田 直之¹ (1.東京理大・院理工・応用生物)

[1LBA-053] Toll受容体によるコオロギ脚再生の促進メカニズム

○奥村 美紗¹、板東 哲哉¹、坂東 優希²、萩原 万優²、大内 淑代¹ (1.岡山大・院・医・細胞組織、2.岡山大・医・医)

[1LBA-054] 顔面の初期形成過程におけるレチノイン酸シグナル経路の機能解析

○藤田 優¹、大湖 史朗¹、和田 直之¹ (1.東京理大・院理工・応用生物)

[1LBA-055] ショウジョウバエ胚消化管の左右非対称形成に関与する X染色体上遺伝子の遺伝的スクリーニングによる探索と同定

○井上 裕佳子¹、稲木 美紀子¹、山本 慎也²、松野 健治¹ (1.阪大・院理・生物科学、2.ペイラー医科大・分子人間遺伝学)

[1LBA-056] 吊ってつくる三次元形態

○松田 佳祐^{1,2}、足立 晴彦²、後藤 寛貴³、井上 康博⁴、近藤 滋² (1.阪大病院、2.阪大・生命機能、3.遺伝研・生態遺伝、4.京大・工・マイクロエンジニアリング)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | a. 脳・神経系・神経発生

[1LBA_5-a] 5-a 高次生命現象・疾患 - 脳・神経系・神経発生

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-057] オリゴデンドロサイト前駆細胞におけるラミニン E3ドメインの活性解析

○恩知 千菜美¹、大石 桃¹、林 千香子¹、細田 ゆき奈¹、鈴木 喜晴¹ (1.東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

[1LBA-058] アミロイドベータは神経細胞の一次繊毛の形成を抑制する

○豊永 優月¹、鳥山 道則¹、矢尾 育子¹ (1.関学・理工・生命医化)

[1LBA-059] ドコサヘキサエン酸の摂取は神経細胞の一次繊毛形成を促進する

○横田 麻里子¹、苅田 憲人²、鈴木 慎一郎^{1,2}、鳥山 道則¹、矢尾 育子¹ (1.関学・理工・生命医化、2.奈良先端大・バイオ)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | b. 脳・神経系・行動

[1LBA_5-b] 5-b 高次生命現象・疾患 - 脳・神経系・行動

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-060] Ensheathing Gliaからの小胞性グルタミン酸放出が、連合学習における嫌悪情報を伝達する

○宮下 知之¹、三上 恭平²、遠藤 堅太郎²、宮地 孝明³、森山 佐和子³、今野 幸太郎⁵、森山 芳則⁴、渡辺 雅彦⁵、齊藤 実¹ (1.東京都医学研 学習記憶プロジェクト、2.東京都医学研 基盤技術研究センター、3.岡山大 自然生命科学研究支援センター、4.松本歯科大学 口腔生化学講座、5.北大院医解剖発生学教室)

[1LBA-061] キイロショウジョウバエドーパミン作動性ニューロンによる性成熟に伴う雌の生殖行動の制御

○木村 賢一¹、山元 大輔² (1.北教大・札幌・生物、2.NICT・未来ICT研)

[1LBA-062] 線虫 *C. elegans* の温度馴化現象を司る神経ペプチド分子と神経回路の解析

○藤井 智子^{1,2}、本村 晴佳^{1,2}、太田 茜^{1,2}、久原 篤^{1,2} (1.甲南大・院自然科学・生物、2.甲南大学統合ニューロバイオロジー研究所)

[1LBA-063] ストレス顆粒形成促進因子 NFAR2の天然変性領域が担う液-液相分離の生理的意義の解析

○山下 映^{1,2}、藤井 一希^{3,4}、腰高 由美恵³、安達 真由美³、笹川 恵理⁴、中川 真一⁵、高雄 啓三^{3,4}、椎名

伸之^{1,2,6} (1.基生研・神経細胞、2.総研大・基礎生物学、3.富山大・生命科学先端研究支援ユニット、4.富山大・院・生命融合科学教育部・行動生理、5.北大・RNA生物学、6.自然科学研究機構・生命創成探究センター)

[1LBA-064] ショウジョウバエ幼虫における前進運動を誘発する神経細胞の同定

○稲葉 晨介¹、能瀬 聡直^{1,2} (1.東大院・新領域創成科学・複雑理工、2.東大院・理学・物理)

[1LBA-065] ゼブラフィッシュにおける水温によるアミノ酸嗜好性の変化

○林 風咲子¹、石川 雄樹²、長阪 玲子² (1.海洋大院、2.海洋大 食品生産科学)

[1LBA-066] 睡眠不足がもたらす腸内細菌叢変動の網羅的解析

○矢島 佳歩^{1,2}、小川 雪乃^{3,4}、富田 勝^{1,2,3}、福田 真嗣^{1,5,6,7} (1.慶大・先端生命研、2.慶大・環境情報、3.慶大院・政策・メディア・先端生命、4.農研機構 食品研究部門、5.神奈川県立産業技術総合研究所、6.筑波大学トランスボーダー医学研究センター、7.株式会社メタジェン)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | c. 脳・神経系・構造

[1LBA_5-c] 5-c 高次生命現象・疾患 - 脳・神経系・構造

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-067] 新規オートファジー欠損マウス脳における形態機能解析

○荒川 聡子¹、山口 啓史¹、清水 重臣¹ (1.東京医歯大・難治研・病態細胞生物)

[1LBA-068] ラット海馬初代培養細胞における Sirt6 の樹状突起伸長及び分岐形成における役割

○松野 仁美¹、土嶺 章子¹、大橋 一徳¹、惣谷 和広¹、功刀 浩¹ (1.NCNP・神経研究所・疾病三部)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | d. 脳・神経系・疾患

[1LBA_5-d] 5-d 高次生命現象・疾患 - 脳・神経系・疾患

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-069] SNAT1は神経細胞特異的な mTOR-オートファジー経路の制御因子である

○山田 大祐¹、土佐 郁恵¹、塚本 俊平¹、宝田 剛志¹ (1.岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・組織機能修復学分野)

[1LBA-070] アミロイドβの蓄積による軽度認知機能低下と炎症性免疫反応の亢進

○加藤 優奈¹、水野 翔太¹、石井 千晶¹、山中 琴未¹、柴田 浩伸¹、村上 祐香¹、斉藤 貴志^{2,3}、西道 隆臣³、古市 貞一¹、佐野 良威¹ (1.東京理科大・理工・応用生物科学、2.名古屋市大・院医・認知症科学、3.理研・脳神経科学研究センター・神経老化制御研究チーム)

[1LBA-071] Cuprizone短期投与マウスへのアオサノリ摂取による脳内炎症予防効果

○中島 健太郎¹、佃 京華¹、千葉 葵¹、永松 卓¹、窪田 剛志¹、宋 時榮¹、岸本 泰司¹ (1.徳島文理大 神経科学研究所)

[1LBA-072] マウス小脳神経細胞における LAMP2A のノックダウンは運動機能障害を誘導する

○佐藤 正寛¹、太田 智子¹、関 貴弘¹、今野 歩²、平井 宏和 Hirai²、倉内 祐樹¹、香月 博志¹ (1.熊本大院・生命・薬物活性、2.群馬大院・医・脳神経再生)

[1LBA-073] α又はβシヌクレインの選択的スプライシング産物を発現するショウジョウバエ

○高松 芳樹¹、井上 喜博²、和田 涼子¹、井上 聡³、橋本 款¹ (1.都医学研・パーキンソン、2.京都工繊大・昆虫バイオ、3.都健康長寿医セ研・老化機構)

[1LBA-074] 悪性神経膠腫におけるプロモーターメチル化による GluR2 発現調節機構

○片桐 千秋^{1,2}、高木 博¹、石内 勝吾¹ (1.琉球大学・医・脳神経外科、2.琉球大学・医・分子細胞性理学)

[1LBA-075] Cxcr4 ノックアウトマウスの行動学的解析

○谷垣 健二¹ (1.滋賀県立総合病院 研究所)

[1LBA-076] パーキンソン病関連分子 VPS13 は脂質代謝に関与する

○緒方 洵¹、上野 紀子²、柴一福嶋 佳保里³、井下 強³、三浦 芳樹²、今居 譲⁴、服部 信孝¹ (1.順大・院医・神経学、2.順大・研究基盤セ・分子生命、3.順大・院医・多発性硬化症一神経難病治療、4.順大・院医・パーキンソン病)

[1LBA-077] メチル水銀毒性センサーの開発研究

○住岡 暁夫¹、藤村 成剛¹ (1.国水研・基礎)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | e. 免疫

[1LBA_5-e] 5-e 高次生命現象・疾患 - 免疫

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-078] ゼブラフィッシュ新規組織適合性抗原クラス I 遺伝子の解析

○本庶 仁子¹、一戸 辰夫¹ (1.広島大・原医研・血液・腫瘍内科)

[1LBA-079] ウイルス感染に対する *Mu11* 欠損マウスの応答解

析

○天津 友貴¹、松尾 尚輝²、山本 采佳¹、中寄 詩乃¹、小河 穂波¹、一戸 猛志³、小柴 琢己⁴、渡邊 利雄¹
(1.奈良女・院人間文化・化学生物環境、2.九大・院システム生命科学・システム生命科学、3.東大・医科研、4.福岡大・理・化学)

[1LBA-080] 免疫グロブリン製剤 (IVIg) による新たな T細胞抑制作用の発見

○堀 采音¹、藤村 孝志²、河本 正次² (1.広大・院先端・生命機能、2.広大・院統合生命)

[1LBA-081] エプスタイン・バーウイルス感染後の骨髄における顆粒球形成の増加

○片平 泰弘¹、樋口 廣士²、松下 弘道³、八幡 崇⁴、山本 雄一郎¹、小池 亮⁵、安藤 潔⁶、佐藤 克明^{7,8}、今留 謙一⁹、幸谷 愛^{1,6} (1.東海大学 総合医学研究所 造血器腫瘍部門、2.東海大学 先進生命科学研究、3.国立がん研究センター 病理部、4.東海大学 医学部 基盤診療学系 再生医療科学部門、5.日本大学 歯学部 口腔外科、6.東海大学 医学部 血液・腫瘍内科学部門、7.宮崎大学 医学部 医学科 感染症学講座 免疫学分野、8.国立研究開発法人 日本医療研究開発機構、9.国立成育医療研究センター 高度感染症診断部)

[1LBA-082] マウスケラチノサイトのサイトカイン発現におけるアミノ酸処理の影響

○深谷 佳苗¹、渡邊 直子¹、大谷 真志¹ (1.東邦大学大学院・理学研究科・生物分子科学専攻)

[1LBA-083] 皮膚表皮角化細胞の TRPM4の免疫応答における一次繊毛の発現解析

○横田 あずさ¹、加藤 寛子¹、Defri Rizaldy^{1,2}、福井 瑠奈¹、齋藤-大塚 香織^{1,3}、Ratna Annisa Utami^{1,2}、鳥山 真奈美^{1,4}、渥美 友紀子¹、藤田 郁尚^{1,3}、岡田 文裕^{1,3}、富永 真琴^{5,6,7}、石井 健^{8,9} (1.阪大・院薬・先端化粧品、2.バンドゥン工科大・薬、3.株式会社マングラム基盤研究所、4.奈良先端科学技術大学院大・先端科学技術研究科・バイオサイエンス領域分野情報薬理学、5.自然科学研究機構生命創生探究センター温度生物学研究グループ、6.自然科学研究機構生理学研究、7.細胞生理研究部門生体機能調節研究領域、7.総合研究大学院大・生理科学専攻、8.8東大・医科学研究所感染・免疫部門ワクチン科学分野、9.医薬基盤・健康・栄養研究所ワクチン・アジュバント研究センターモックアップワクチンアジュバント開発プロジェクト)

[1LBA-084] パパイン誘導性アトピー性皮膚炎の初期段階におけるカテキンの影響

○渡邊 哲生¹、渡邊 直子¹、大谷 真志¹ (1.東邦大学大学院・理学研究科・生物分子科学専攻)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | g. 老化

[1LBA_5-g] 5-g 高次生命現象・疾患 - 老化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-085] ロジスティックモデルの更新に伴う老化研究の新たな視点

○高橋 優喜^{1,2}、古谷 寛治³、井倉 正枝⁴、井倉 毅⁴
(1.京大・院生命・統合生命科学、2.株式会社村上農園、3.京大・院生命・高次生命科学・放生研・ゲノム維持機構学、4.京大・院生命・高次生命科学・放生研・クロマチン動態制御学)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | a. 核酸工学・ゲノム編集

[1LBA_6-a] 6-a 方法論・技術 - 核酸工学・ゲノム編集

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[1LBA-086] 連続グアニン小分子 RNAによる大腸菌の生育阻害効果

○川野 光興^{1,2}、諸橋 祥太³、小田 浩平³、石川 雅峻³、藤田 翔太³、齊藤 峰輝² (1.中国学園大・現代生活学、2.川崎医大・微生物、3.新潟薬科大学・応用生命科学部)

[1LBA-087] マウスi-GONAD法の効率改善に向けた試み

○小林 由香利¹、高林 秀次¹ (1.浜医大・光先端・医動物)

[1LBA-088] 極限環境耐性動物クマムシにおけるゲノム編集

○熊谷 瞳¹、國枝 武和¹ (1.東大・院理・生物科学)

[1LBA-089] RNA-タンパク質間相互作用を利用したプログラムと拡張が可能な細胞内コンピューティング

○小野 紘貴^{1,2}、川崎 俊輔²、弘澤 萌²、齊藤 博英²
(1.京大・院医・医科学、2.京大・CiRA)

[1LBA-090] Vif - CBFβ - CUL5 - ELOB - ELOC 複合体と2' F修飾 aptamerの相互作用解析

○関川 湧斗¹、横山 達摩¹、河村 伶美¹、神庭 圭介²、万里²、永田 佳代子³、高折 晃史³、片平 正人^{2,4}、永田 崇^{2,4}、坂本 泰一¹ (1.千葉工大、2.京大・エネ研、3.京大・院医・血液／腫瘍内科学、4.京大・院エネ研・エネルギー基礎科学)

[1LBA-091] エピゲノム編集：特定の DNAメチル化領域を効率よく操作する方法の開発

○森田 純代¹、堀居 拓郎¹、木村 美香¹、畑田 出穂¹
(1.群馬大学生体調節研究所附属 生体情報ゲノムリソースセンター)

[1LBA-092] 相同組換え修復を利用した HPRT1 遺伝子のノックイン効率向上

○樋口 真希¹、小澤 高嶺¹、河野 宏光¹、原 弘真²、魚崎 英毅²、花園 豊²、太田 邦史¹ (1.東大・院・総合・生命、2.自治医大・先端医療)

- [1LBA-093] マウス2細胞期胚へのインジェクションによるインプリント制御領域 IG-DMRへのゲノム編集
○原 聡史^{1,2}、寺尾 美穂¹、村松 あかり¹、高田 修治¹ (1.成育セ・システム発生、2.佐大・医・分子遺伝学)

- [1LBA-094] 抗体に結合するアプタマーと金属イオンの相互作用解析
○古峰 真樹¹、吉田 尚恵²、関口 真裕²、石川 岳志³、山岸 賢司²、坂本 泰一¹ (1.千葉工大、2.日大、3.鹿児島大)

- [1LBA-095] CRISPR/Cas9による遺伝子修復治療法の確立に向けた SCID-X1モデルマウス造血幹前駆細胞でのゲノム編集
○和田 美加子¹、奥島 菜々子¹、新田 洋久¹、岩長 ゆずる¹、早乙女 彩¹、栗原 佳絵¹、海老原 康博²、三谷 幸之介¹ (1.埼玉医大・ゲノム・遺伝子治療、2.埼玉医大・国際医療センター・臨床検査医学)

- [1LBA-096] CRISPR-Cas12aによる正確な欠失変異導入
○高橋 剛¹、森 秀人^{2,3,4}、石黒 宗^{2,3,4}、谷内江 望^{2,3,4,5}、宮岡 佑一郎¹ (1.公益財団法人東京都医学総合研究所・再生医療プロジェクト、2.東京大学先端科学技術研究センター・合成生物学分野、3.慶應義塾大学先端生命科学研究所、4.慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科、5.東京大学大学院・理学系研究科・生物科学専攻)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | b. タンパク質工学

- [1LBA_6-b] 6-b 方法論・技術 - タンパク質工学
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

- [1LBA-097] VHH抗体 CDR3を利用した β -hairpin型ペプチド設計法の検討

○山本 晃一¹、中木戸 誠^{1,2}、黒田 大祐^{1,2,3}、長門石 暁⁴、森本 淳平²、山東 信介^{1,2}、津本 浩平^{1,2,3,4} (1.東大・院工・バイオエンジニアリング、2.東大・院工・化生、3.東大・院工・医工RS、4.東大、医科研)

- [1LBA-098] タウを標的とするラビットモノクローナル抗体のヒト化
○神所 真佑¹、立花 太郎¹、北村 昌也¹、中西 猛¹ (1.阪市大・院工・化生)

- [1LBA-099] *Deinococcus*属由来 aldehyde dehydrogenase 遺伝子の大腸菌内での発現
○新井 樹¹、飯塚 翔大¹、鈴木 健太²、菅澤 祥太¹、石

川 正英^{1,2} (1.埼玉工大・院工・生命環境化学、2.埼玉工大・工・生命環境化学)

- [1LBA-100] 二量体化 VHH抗体ライブラリーを用いた低分子抗原特異的抗体の開発

○村上 明一^{1,2}、末成 由美¹、塚原 成俊²、岸本 英博¹ (1.琉大・院医・寄生虫、2. R e P H A G E N 株式会社)

- [1LBA-101] シングルセル解析装置 Cyto-Mineと Animal Origin Free試薬 Cyto-Collectを用いた IgG高産生細胞の検出
○正岡 崇志¹ (1.株式会社シングルセルテクノロジー)

Late-breaking Abstracts | 8. その他 | a. その他

- [1LBA_8-a] 8-a その他 - その他
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

- [1LBA-102] 細胞培養環境の空気質
○阿部 公揮¹、柿本 隆志¹、田中 勲¹ (1.清水建設株式会社 技術研究所)

- [1LBA-103] 枯草菌のオートインデューサー・ネオトレハロサジアミン過剰生産による代謝調節
○稲岡 隆史¹、斎藤 菜摘²、グエン フォン¹ (1.農研機構・食品、2.鶴岡高専)

- [1LBA-104] *Saccharomyces cerevisiae* マンガン高吸収株の遺伝子変異解析
岩田 英大¹、本田 和希¹、Tu Dang²、古田 雅一^{2,3}、○岸田 正夫^{1,3} (1.阪府大・院生環・応生、2.阪府大院・工・量方、3.阪府大・研推・微生研)

- [1LBA-105] 非常に強い殺蚊活性を示す Cry11Ba トキシンの作用機構
○新谷 彩子¹、白石 優里¹、汐崎 友哉¹、井出 徹¹、早川 徹¹ (1.岡山大学・院・ヘルスシステム統合科学)

- [1LBA-106] ウシ乳汁における体細胞数と遊離アミノ酸の関連性
○Satoshi Gondaira¹、西 航司¹、井上 博紀²、樋口 豪紀¹ (1.酪農大・獣医・獣医衛生、2.日本動物特殊診断)

- [1LBA-107] 塩・苦味物質による広食性昆虫の摂食抑制効果
○南川 華衣¹、糸山 優¹、大塚 悠河²、内田 大貴¹、龍田 勝輔³ (1.佐大・農・生命機能、2.佐大・院農、3.佐大・総合分析実験センター)

- [1LBA-108] 広食性昆虫ハスモンヨトウの塩に対する高感受性
○糸山 優¹、南川 華衣¹、大塚 悠河²、龍田 勝輔³ (1.佐大・農・生命機能、2.佐大・院農、3.佐大・総合分析実験センター)

[1LBA-109] 熱ストレスによるショウジョウバエの摂食行動
の変化

○龍田 勝輔¹、臼井 茉莉恵² (1.佐大・総合分析実験
センター、2.佐大・農・生命機能)



2019年12月4日(水)

ポスター会場

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | a. ゲノム・遺伝子・核酸

[2LBA_1-a] 1-a 分子構造・生命情報 - ゲノム・遺伝子・核酸

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-001] アーキアにおける水平伝播遺伝子の発現抑制機構に関するモデル

○円山 由郷¹、大島 拓²、南部 隆之¹、真下 千穂¹、沖永 敏則¹ (1.大阪歯科大・細菌学、2.富山県立大・応用生物情報学)

[2LBA-002] CRISPR免疫記憶を使ったメタゲノムからのファージゲノム検出

○杉本 竜太¹、Nguyen Thanh Phuong^{1,2}、西村 瑠佳^{1,2}、井ノ上 逸朗¹ (1.遺伝研・人類遺伝、2.総研大・生命科学・遺伝学)

[2LBA-003] ナノポアロングリードシーケンシングによるヒトヘルペスウイルス6型の染色体組み込み標的部位の同定

○Xiaoxi Liu¹、Nicholas F. Parrish¹ (1.理化学研究所)

[2LBA-004] サンゴ礁の渦鞭毛藻 Symbiodiniaceaeのゲノムは、サンスクリーン合成の新規遺伝子クラスターを明らかにする

○將口 栄一¹、Girish Beedessee¹、河地 正伸²、久田 加奈子¹、新里 宙也^{1,3}、佐藤 矩行¹ (1.沖縄科学技術大・マリンゲノミックス、2.国立環境研究所、3.東大・海洋研)

[2LBA-005] 黒毛和種脂肪細胞前駆細胞の分化に伴うゲノムDNAのメチル化変化

○須田 義人¹、高野 陽菜子¹ (1.宮城大学大学院)

[2LBA-006] NAF - data compression for next generation of molecular sequence databases

○Kirill Kryukov¹、Mahoko Takahashi Ueda¹、So Nakagawa¹、Tadashi Imanishi¹ (1.Tokai University School of Medicine)

[2LBA-007] Structures and interactions of RNAs in vivo

○Jordan A. Ramilowski¹、Jenkin Tsui¹、Jessica Severin¹、Hiromi Nishiyori¹、Kayoko Yasuzawa¹、Youtaro Shibayama¹、Jay Shin¹、Piero Carninci¹、Michiel de Hoon¹ (1.Center for Integrative Medical Sciences, RIKEN Yokohama)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | c. 糖・脂質・代謝産物

[2LBA_1-c] 1-c 分子構造・生命情報 - 糖・脂質・代謝

産物

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-008] 食道がん術前化学放射線療法の効果予測に有用な代謝物バイオマーカーの可能性

○西海 信¹、藤垣 誠治²、小林 隆²、吉田 優^{2,3,4}
(1.兵医大・疾患オミクス、2.神大・院医・消内、3.神大・院医・病因病態、4.AMED-CREST, AMED)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | d. オミクス

[2LBA_1-d] 1-d 分子構造・生命情報 - オミクス

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-009] Integrated analysis of large-scale epigenomic analysis to classify cohesin functions in breast cancer cells

○Jiankang Wang^{1,2}、Ryuichiro Nakato³、Masashige Bando¹、Katsuhiko Shirahige^{1,2} (1.Laboratory of Genome Structure and Function, Institute for Quantitative Biosciences, The University of Tokyo、2.Graduate School of Medicine, The University of Tokyo、3.Laboratory of Computational Genomics, Institute for Quantitative Biosciences, The University of Tokyo)

[2LBA-010] A general, flexible framework for integrative gene expression analyses

○Bogumil Kaczowski¹、Erik Arner¹ (1.Div. of Genomic Medicine. RIKEN IMS)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | e. 分子進化

[2LBA_1-e] 1-e 分子構造・生命情報 - 分子進化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-011] 天然リボスイッチ配列から進化させ、翻訳系中で働くアミノアシル tRNA合成リボザイム

○寺坂 尚紘¹、石田 啓¹、加藤 敬行¹、菅 裕明¹
(1.東大・院理・化学)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | f. その他

[2LBA_1-f] 1-f 分子構造・生命情報 - その他

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-012] ゲノム編集技術を利用した転写因子 MIBP1の機能解析

○小野 友理香¹、横井 直芽¹、小西 紗矢¹、紅露 友梨樺¹、宮澤 大介¹、林 健志²、田平 知子¹ (1.金城学院大・薬、2.九大・生医研)

[2LBA-013] 無機ヒ素により誘発される細胞内コレステロール蓄積にクルクミンが及ぼす影響

○西 優弥¹、古川 龍彦^{2,3}、内匠 正太^{1,4}、小松 正治^{1,4}
 (1.鹿児島大学大学院水産学研究科食品生命科学分野、2.鹿児島大学大学院医歯学総合研究科分子腫瘍学
 分野、3.鹿児島大学先端がん診断治療研究セン
 ター、4.鹿児島大学大学院連合農学研究科応用生命科
 学分野)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | a. DNA複製

[2LBA_2-a] 2-a 分子・複合体の機能 - DNA複製

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-014] Parp-1の DNA損傷部位での役割と複製たんぱく
 質との相互作用

○高橋 将晃¹、高橋 悦子¹、Yujing Ouyang¹、M
 uhammad Tehseen¹、Alhudhali Lubna¹、Afnan
 Shirbini¹、Sobhy Mohamed¹、Hamdan Samir¹
 (1.KAUST)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | b. 組換え・変異・修復

[2LBA_2-b] 2-b 分子・複合体の機能 - 組換え・変

異・修復

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-015] E3酵素 RAD18は、細胞老化の誘発を抑制する
 ○Md Kawsar Mustofa¹、Tateishi Satoshi¹ (1.Dept
 of Cell Maintenance, Institute of Molecular
 Embryology & Genetics (IMEG))

[2LBA-016] CRISPR/Cas9を用いて導入された DNAポリメ
 ラーゼ δ 校正機能ドメイン変異により誘導され
 るリピート不安定性

○織田 信弥¹、日高 京子²、林田 元気³、藤兼 亮輔⁴、
 日高 真純⁴、續 輝久⁵、中津 可道⁵ (1.九州がんセ
 ンター・臨床研究センター、2.北九大・基盤教育セン
 ター、3.九大・院システム生命科学、4.福岡歯科
 大・細胞分子生物学、5.九大・院医・放射線基礎医
 学)

[2LBA-017] DNAポリメラーゼ Qによる特異的な DNA変異の
 導入

Hwang Taejoo³、Shelley Reh²、Dunbayev
 Yerkin¹、Sung Yubin¹、Thapa Nikita¹、Mcbride
 Kevin²、Lee Semin³、Wood Richard²、○高田 慶一^{1,3}
 (1.Institute for Basic Science、2.The University
 of Texas MD Anderson Cancer Center、3.UNIST)

[2LBA-018] R-loop formation and dissolution mediated by
 recombinases

○Xing-Yu Li¹、Hung-Yuan (Peter) Chi²、Hung-Wen
 Li¹ (1.Department of Chemistry, National Taiwan
 University, Taipei, Taiwan、2.Institute of

Biochemical Sciences, National Taiwan University,
 Taipei, Taiwan)

[2LBA-019] A 5'-to-3' Strand Exchange Polarity is Intrinsic
 to RecA Nucleoprotein Filaments in the
 Absence of ATP Hydrolysis

○Pang-Yen Wang¹、Yu-Hsuan Lin¹、Chia-Chieh
 Chu¹、Hsiu-Fang Fan²、Michael M. Cox³、Hung-
 Wen Li¹ (1.Dept.of Chem, NTU, TW、2.Dept. of
 Life. Sci. and Inst. of Geno. Sci., NYMU, TW、3.Dert
 of Biochem, UWM USA)

[2LBA-020] Novel conformational state of Dmc1
 recombinase nucleoprotein assembly

○Ping-Yu Hsu¹、Wei-Hsuan Lan¹、Chia-Hua
 Lu¹、Hung-Yuan (Peter) Chi²、Hung-Wen Li¹
 (1.Department of Chemistry, National Taiwan
 University, Taipei, Taiwan、2.Institute of
 Biochemical Sciences, National Taiwan University,
 Taipei, Taiwan)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | c. エピジェネティクス

[2LBA_2-c] 2-c 分子・複合体の機能 - エピジェネ
 ティックス

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-021] Genetic and structural investigations of DNA
 methylation maintenance mechanisms

Nikhil Gupta¹、Laure Ferry¹、Satomi Kori²、Kyohei
 Arita²、○Pierre A Defossez¹ (1.Epigenetics and
 Cell Fate, CNRS, Paris, France、2.Yokohama City
 University)

[2LBA-022] Glutamine induced transcriptional regulation
 in cancer cell metabolism

○Muyassar Anwar^{1,2}、Aburatani Hiroyuki¹、Osawa
 Tsuyoshi² (1.Genome Science Laboratory, RCAST,
 TUniv. of Tokyo、2.Division of Integrative
 Nutriomics and Oncology, RCAST, Univ. of Tokyo)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | d. 転写

[2LBA_2-d] 2-d 分子・複合体の機能 - 転写

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-024] Identification of CTCFL Downstream Targets
 in Physiological and Aberrant States

○MAISARAH AB SAMAD^{1,2,3}、Abe Kuniya²、S
 haharum Shamsuddin^{1,3} (1.Sch. of Health Sci,
 Univ. Sains Malaysia,MY、2.Tech. and Dev. Team
 for Mammalian Genome Dynamics, RIKEN BRC,
 JP、3.USM-RIKEN Cent. for Aging Science

(URICAS), Univ. Sains Malaysia, MY)

[2LBA-025] Whale FGF11 inhibits gene induction of hepatitis B virus

○Miso Seong¹, Hyeonjeong Hwang¹, Hyorin Kang¹, Jaehun Cheong¹ (1.Department of Molecular Biology, Pusan National University, Busan, Republic of Korea.)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | e. RNA・RNP

[2LBA_2-e] 2-e 分子・複合体の機能 - RNA・RNP
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)**[2LBA-026] Rim15が mRNP granulesや蛋白質の蓄積を制御する**

○Weijia Zhong^{1,2}, Ruchika Sachdev¹, Karsten Weis¹ (1.Ibc, ETH Zurich (Weis lab), 2.Dept. of Life., Tokyo Institute of Technology (Ichinose lab))

[2LBA-027] 3'-5'方向塩基付加反応におけるヒト由来 Thg1の塩基認識機構

○中村 彰良¹, 汪 道楽², 小松 康雄^{2,3} (1.産総研・生物プロセス, 2.北大・院生命, 3.産総研・創薬基盤)

[2LBA-028] 非コード RNAによるミトコンドリア機能の制御

○水野 洋介¹, 木下 善仁², 神田 将和², 岡崎 康司² (1.埼玉・中研・日高プランチ機能, 2.順天堂大・難病の診断と治療研究セ)

[2LBA-029] トリパノソーマ RNA triphosphataseの結晶構造解析による三リン酸ならびに核酸認識機構の解明

○Kiong Ho³, 高木 悠友子¹, 桑原 直之², Dang Truong³, 古川 功治¹, 阪下 日登志¹ (1.産業技術総合研究所, 2.高エネルギー加速器研究機構, 3.筑波大・医学・分子寄生虫学)

[2LBA-030] Regulating autophagic pathways modulate oxidative stress-induced RNA granules

○Ren-In You¹ (1.Dept. of Lab. Med & Biotech., Tzu Chi Univ.)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | f. 翻訳

[2LBA_2-f] 2-f 分子・複合体の機能 - 翻訳
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)**[2LBA-031] The role of EF-G in ribosome recycling and translocation in E. coli**

Fabio Quaglia¹, ○Akira Kaji², Hideko Kaji¹ (1.Thomas Jefferson University, 2.University of Pennsylvania)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | b. 細胞質オルガネラ

[2LBA_3-b] 3-b 細胞の構造と機能 - 細胞質オルガネラ
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)**[2LBA-032] MGSE regulates crosstalk from the mucin pathway to the TFE3 pathway of the Golgi stress response**

○Mohamad Ikhwan Jamaludin¹, Hirotsada Kawamura¹, Hayataka Takase¹, Kanae Sasaki¹, Sadao Wakabayashi¹, Hiderou Yoshida¹ (1.Grad. Sch. of Life Sci., Univ. of Hyogo)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | e. 生体膜・細胞骨格

[2LBA_3-e] 3-e 細胞の構造と機能 - 生体膜・細胞骨格
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)**[2LBA-033] The interaction between I-BAR domain proteins and ALIX in the formation and release of extracellular vesicles**

○Hooi Ting Hu¹, Tamako Nishimura¹, Shiro Suetsugu¹ (1.Department of Science and Technology, Graduate School of Biological Science, Nara Institute of Science and Technology)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | f. 細胞増殖・分裂・周期

[2LBA_3-f] 3-f 細胞の構造と機能 - 細胞増殖・分裂・周期

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-034] イネにおける細胞周期に関連する因子の変異体の作出

○梶根 美佳¹, 梶根 一夫¹ (1.基生研)

[2LBA-035] SMALL MOLECULE INHIBITORS OF KRAS EXPRESSION IN HUMAN COLON CANCER CELLS

○Hooi Xian Lee¹, Chow Hwee Lee² (1.Health Sci., Univ. of Northern BC, 2.Chem and Biochem, Univ. of Northern BC)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | g. シグナル伝達 (翻訳後修飾)

[2LBA_3-g] 3-g 細胞の構造と機能 - シグナル伝達 (翻訳後修飾)

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-036] 腸管上皮細胞特異的 UBR4ノックアウトマウスは AOM/DSS誘導大腸炎を悪化させる

○田崎 隆史^{1,2}, 佐々木 隼人³, 佐々木 宣哉³ (1.金沢医大・総医研・蛋白質制御, 2.金沢医大・医動物, 3.北里大・獣医・実験動物)

[2LBA-037] TORキナーゼ複合体 2 (TORC2) サブユ

ニット Sin1の機能解析

○建部 恒¹、岡 慶太¹、Keong Choon Yue¹、世良
和磨¹、塩崎 一裕¹ (1.奈良先端大・パイオ)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | i. 細胞死

[2LBA_3-i] 3-i 細胞の構造と機能 - 細胞死

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-038] ウナギ緑色蛍光タンパク質 eelGFP発現細胞の酸化ストレス応答

○瀬戸 祥太¹、河野 和樹²、内匠 正太^{1,2,3}、小松 正治^{1,2,3} (1.鹿大・院農林水・食品創成科学、2.鹿大・学
水・食品生命科学、3.鹿大・院連合農・応用生命科学)

[2LBA-039] 血管内皮細胞における R-Ras-PI3K-Aktシグナル経路を介した RasGRP2による Bax活性化アポトーシスの阻害

○瀧野 純一¹、佐藤 拓真¹、長嶺 憲太郎^{1,2}、堀 隆光¹
(1.広国大・薬、2.広国大・医療栄養)

[2LBA-040] ニホンベニクラゲ体液成分によって引き起こされた HeLa細胞の細胞死

○寶保 和尙¹、近藤 正博²、平野 友靖²、柴田 彩加¹、市井 悠葵¹、久保田 信³、向井 有理^{1,2} (1.明大・院
理・電気工学、2.明大・理工・電気電子生命、3.ベニクラゲ再生生物学体験研究所)

[2LBA-041] ゲラニルゲラノイン酸は、ヒト肝癌由来 HuH-7細胞において TLR4シグナルを介してパイロトーシスおよびオートファジーの不完全な反応を誘導する

○岡本 恭子¹、薮田 末美²、四童子 好廣^{1,2} (1.長崎県
大・看栄・栄健・細生化、2.長崎県大・院人健科・栄科・細生化)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | j. その他

[2LBA_3-j] 3-j 細胞の構造と機能 - その他

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-042] ABCトランスポーター ABCD4を介したリソソームから細胞質へのビタミン B₁₂輸送機構の解析

○北井 克樹¹、川口 甲介¹、守田 雅志¹、今中 常雄²、宗 孝紀¹ (1.富山大・院薬、2.広島国際大・薬)

[2LBA-043] カイコ PGC-1 α ホモログ遺伝子の同定と機能解析

○一ノ瀬 清¹、笠嶋 克己³、近藤 まり¹、山田 信人²、瀬筒 秀樹²、炭谷 めぐみ² (1.東大院・新領域・先端生命、2.農研機構・生物機能利用・カイコ機能改変技術開発ユニット、3.自治医大・生化学)

[2LBA-044] ラット腱細胞における転写因子 *Mkx* の力学刺激による発現制御メカニズムの解析

○松尾 皓¹、乾 雅史¹ (1.明治大・院農・生命科学)

[2LBA-045] キネシンファミリータンパク質 kif1cは破骨細胞の多核化と骨吸収に関与する

○日浦 史隆¹、溝上 顕子²、松田 美穂¹、自見 英治郎^{1,2} (1.九大・院歯・口腔細胞工学、2.九大・OBT)

[2LBA-046] セン断応力に応答する転写因子の解析

○久保 純¹、吉野 大輔²、小椋 利彦¹ (1.東北大学 加齢医学研究所 神経機能情報研究分野、2.東北大学 学際科学フロンティア研究所)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | a. 初期発生

[2LBA_4-a] 4-a 発生・再生 - 初期発生

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-047] 基底小体の位置が尾側へ移動する分子機構の解析

○蔡 曉蕊¹、峰岸 かつら¹、濱田 博司¹ (1.理化学研究所)

[2LBA-049] *Ciona intestinalis*と *Ciona robusta* ハイブリットの発生緩衝における母性効果の分子基盤の解明

○大庭 ジーナ未来^{1,3}、佐藤 敦子^{1,2,3,4} (1.お茶
大・院・ライフサイエンス、2.お茶大・ヒューマンライフィノベーション研究所、3.The Marine Biological Association of the UK、4.東北大・院生命)

[2LBA-050] Dissecting the molecular and metabolic consequences of Oct4 deletion in the early mouse embryo

○Giuliano Giuseppe Stirparo¹、Agata Kurowski²、Ayaka Yanagida¹、Stanley Eugene Strawbridge¹、Hannah Stewart³、Thorsten Edwin Boroviak^{4,5}、Jennifer Nichols^{1,4,5} (1.Wellcome MRC, Cambridge Stem Cell Institute, University of Cambridge, Cambridge CB2 0AW, UK、2.Department of Pharmacological Sciences, Icahn School of Medicine at Mount Sinai, New York, NY 10029, USA、3.Department of Industrial Engineering, University of Padova, via Marzolo 9, Padova 35131, Italy、4.Department of Physiology, Development and Neuroscience, University of Cambridge, Cambridge CB2 3EG, UK、5.Centre for Trophoblast Research, University of Cambridge, Cambridge CB2 3EG, UK)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | b. 器官・形態形成・再生

[2LBA_4-b] 4-b 発生・再生 - 器官・形態形成・再生

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-051] ニワトリ胚の漿尿膜融合を駆動する中皮 EMT

○永井 宏樹¹、Guojun Sheng¹ (1.熊本大学国際先端
医学研究機構)

[2LBA-052] 頭蓋顔面形成における Msx1 遺伝子 C末端ドメインの機能検証

○荒井 大志¹、泰江 章博¹、三井 なおみ¹、市原 亜起¹、
沢田 正樹¹、親泊 政一²、田中 栄二¹ (1.徳大・医
歯薬・矯正歯科、2.徳大・先端酵素学・プロテオゲノ
ム研究領域・生体機能学)

[2LBA-053] ヒト多能性幹細胞を用いたウォルフ管の試験管内再構成

○谷口 純一¹、Thomas Kluiver¹、松永 洋紀^{1,2}、高里
実^{1,2} (1.理化学研究所 生命機能科学研究センター
ヒト器官形成研究チーム、2.京大・院生命科学・分子
病態学)

[2LBA-111(2PW-18-2)] 原羊膜由来細胞の胚組織形成における役割とその分化機構の解明 ~ 甲状腺血管への寄与に着目して ~

○羽田 優花¹、宮川-富田 幸子^{1,2}、浅井
理恵子^{1,3}、内島 泰信¹、田口 明糸⁴、山
本 尚吾⁴、福田 史朗⁵、興梠 貴英⁶、和田
洋一郎⁴、栗原 裕基¹ (1.東大・院
医・代謝生理化学、2.ヤマザキ動物看護
大・動物看護、3.カリフォルニア大学サ
ンフランシスコ校、4.東大・アイソ
トープ、5.東大・先端研・ゲノムサイエ
ンス、6.自治医大・医療情報)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | c. 幹細胞

[2LBA_4-c] 4-c 発生・再生 - 幹細胞

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-054] Formative型多能性の特徴を保持したマウスおよびヒト幹細胞の樹立

○木下 将樹¹、Michael Barber¹、William
Mansfield¹、Yingzhi Cui²、Sabine Dietmann¹、J
ennifer Nichols^{1,3}、Austin Smith^{1,2} (1.Wellcom-
MRC幹細胞研究所、ケンブリッジ大学、2.ケンブ
リッジ大学 生化学部、3.ケンブリッジ大学 生理
学、発生、神経科学部)

[2LBA-055] Distinct Localization of Mature HGF from its Precursor Form in Developing and Repairing the Stomach

○Nawaphat Jangphattananont¹、Hiroki Sato^{1,2}、R
yu Imamura^{1,2}、Katsuya Sakai^{1,2}、Yumi
Terakado³、Kazuhiro Murakami³、Nick

Barker^{3,4}、Hiroko Oshima^{2,5}、Masanobu

Oshima^{2,5}、Junichi Takagi⁶、Yukinari Kato⁷、Seiji

Yano^{2,8}、Kunio Matsumoto^{1,2,9} (1.Division of

Tumor Dynamics and Regulation, Cancer Research

Institute, Kanazawa University, Kakuma, Kanazawa

920-1192, Japan、2.WPI-Nano Life Science

Institute (WPI-NanoLSI), Kanazawa University,

Kakuma, Kanazawa 920-1192, Japan、3.Division of

Epithelial Stem Cell Biology, Cancer Research

Institute, Kanazawa University, Kakuma, Kanazawa

920-1192, Japan、4.A*STAR Institute of Medical

Biology, Singapore 138648, Singapore、5.Division

of Genetics, Cancer Research Institute, Kanazawa

University, Kakuma, Kanazawa 920-1192,

Japan、6.Laboratory of Protein Synthesis and

Expression, Institute for Protein Research, Osaka

University, Osaka 565-0871, Japan、7.Department

of Antibody Drug Development, Tohoku University

Graduate School of Medicine/New Industry

Creation Hatchery Center, Tohoku University,

Sendai 980-8575, Japan、8.Division of Medical

Oncology, Cancer Research Institute, Kanazawa

University, Kakuma, Kanazawa 920-1192,

Japan、9.Tumor Microenvironment Research Unit,

Institute for Frontier Science Initiative, Kanazawa

University, Kanazawa 920-1192, Japan)

[2LBA-056] Identification and characterization of intermediate state of mesenchymal-epithelial transition in hPSCs cultured in vitro.

○Sofiane Hamidi¹、Yukiko Nakaya^{2,5}、Hiroki

Nagai^{1,2}、Cantas Alev^{2,3}、Takeya Kasukawa⁴、S

apna Chhabra⁵、Ruda Lee⁶、Hitoshi Niwa⁷、Aryeh

Warmflash⁸、Tatsuo Shibata²、Guojun Sheng^{1,2}

(1.Int. Res. Cent. for Med. Sci. (IRCMS), Kumamoto

University、2.Cent. for Biosyst. Dyn. Res. (BDR),

RIKEN、3.Cent. for iPS Cell Res. and App. (CiRA),

Kyoto University、4.Cent. for Integrative Med. Sci.

(CIMS) RIKEN、5.Syst. Synth. and Phys. Biol.

Graduate Program, Rice University、6.Int. Res. Org.

for Advanced Sci. and Tech. (IROAST), Kumamoto

University、7.Inst. of Mol. Emb. and Gen. (IMEG),

Kumamoto University、8.Dep of Biosci. and

Bioeng., Rice University)

[2LBA-057] Study of Neural Stem cells (NSCs) Response following Adult Mouse Brain Ischemia

○Ahmed K. Ahmed¹、Toke Jost Isaksen¹、T

oshihide Yamashita^{1,2,3} (1.Department of Molecular Neuroscience, Graduate School of Medicine, Osaka University, Osaka, Japan, 2.Department of Neuro-Medical Science, Graduate School of Medicine, Osaka University, Osaka, Japan, 3.Graduate School of Frontier Biosciences, Osaka University, Osaka, Japan)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | d. 細胞分化

[2LBA_4-d] 4-d 発生・再生 - 細胞分化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-058] Galectin-9欠損マウス新生児における造血前駆細胞の解析

○塚本 徹雄¹、仁木 敏朗^{2,3}、博多 義之¹、河原 佐智代⁴、中山 隆志⁵、岡田 斉⁶、宮澤 正顯^{1,7} (1.近畿大・医・免疫学、2.香川大・医・免疫学、3.(株)ガルファーマ、4.梅花女子大・管理栄養学、5.近畿大・薬・化学療法学、6.近畿大・医・生化学、7.近畿大・アンチエイジングセンター)

[2LBA-059] Sox8は腸管 M細胞の成熟に必須の転写因子である

○木村 俊介^{1,2}、中村 有孝¹、小林 伸英^{1,3}、長谷 耕二¹ (1.慶應大・薬・生化、2.北大・院医・組織細胞、3.金沢大・医薬保健・細菌学)

[2LBA-060] The osteoinductive effects of water soluble extract from the *Chamberlainia hainesiana* nacre on mouse osteoblast

○Nijjareeya Sirisriro¹、Jukkamong Muangsab¹、Ruethairat Boonsombat² (1.Fac. of Vet.Sci., RUTS、2.Fac. of Sci., Ramkhamhaeng Univ.)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | e. 生殖

[2LBA_4-e] 4-e 発生・再生 - 生殖

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-061] マウス生殖細胞におけるタンパク質および代謝的特徴の雌雄差と分化段階による変遷

○林 陽平^{1,2,3}、田中 恵子^{1,4}、森 大⁵、五十嵐 香織⁵、金井 昭夫⁵、曾我 朋義⁵、八重樫 伸生⁴、松居 靖久^{1,2,3} (1.東北大・加齢研、2.東北大・院生命、3.東北大・院医、4.東北大病院・産婦人科、5.慶應大・先端研)

[2LBA-062] 精巢毒性モデルマウスにおける精子エピゲノム影響評価

○酒井 和哉¹、原 健士朗¹、種村 健太郎¹ (1.東北大・院農)

[2LBA-063] *PSME4*^{-/-}/*ECM29*^{-/-} ノックアウトマウス精巢に

おけるミトコンドリア恒常性の破綻

○Jiwoo Kim¹、佐藤 伴²、鶴田 文憲²、千葉 智樹² (1.筑波大・生命環境・生物、2.筑波大院・生命環境・生物科学)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | b. 脳・神経系・行動

[2LBA_5-b] 5-b 高次生命現象・疾患 - 脳・神経系・行動

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-064] ショウジョウバエ近縁種における温度嗜好性の多様性を生み出す分子基盤

伊藤 史博¹、○栗崎 健¹ (1.杏林大・医・生物)

[2LBA-065] Forward genetic identification of sleep/wakefulness related gene and analysis of Sleepy2 transgenic mice

○Jinhwan Choi¹、Kim J. Staci¹、Satoru Takahashi²、Hiromasa Funato¹、Masashi Yanagisawa¹ (1.International Institute for Integrative Sleep Medicine(WPI-IIIIS), Univ. of Tsukuba、2.Laboratory Animal Resource Center, Univ. of Tsukuba)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | d. 脳・神経系・疾患

[2LBA_5-d] 5-d 高次生命現象・疾患 - 脳・神経系・疾患

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-066] *Kpna4* ノックアウトマウスにおける行動異常の分子的背景の解明

○櫻井 航輝^{1,2}、宮本 洋一³、岡 正啓³、疋田 貴俊¹ (1.阪大・蛋白研、2.阪大・院理・生物科学、3.医薬基盤・核輸送ダイナミクス)

[2LBA-067] うつ病におけるレム睡眠の増加は悪役なのか善玉なのか？

○安垣 進之助^{1,2}、劉 至堯^{1,3}、柏木 光昭^{1,4}、鹿糠 実香¹、本多 隆利¹、宮田 信吾⁵、柳沢 正史¹、林 悠¹ (1.筑波大・国際統合睡眠医研、2.筑波大・院人間総合・生命システム、3.筑波大・グローバル教育・ヒューマンバイオ、4.筑波大・院人間総合・感性認知脳、5.近大・東洋医・分子脳)

[2LBA-068] Lin28a regulates seizure-induced aberrant hippocampal neurogenesis and epilepsy-associated cognitive impairments

○Cheong A Bae¹、Jung-Ho Cha²、Seong Yun Kim¹、Jenny Hsieh³、Kyung-Ok Cho¹ (1.Department of Pharmacology, College of Medicine, The Catholic University, Seoul,

Korea, 2.Department of Anatomy, College of
Medicine, The Catholic University, Seoul,
Korea, 3.Department of Biology, The University of
Texas at San Antonio, Texas, USA)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | e. 免疫

[2LBA_5-e] 5-e 高次生命現象・疾患 - 免疫

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-069] シングルセル RNAシーケンス解析によるメラ
ノーマ患者における PD-1抗体治療反応性と相関
する末梢血 CD8⁺T細胞サブセット

○大多 茂樹¹、松本 大地¹、南雲 春菜¹、藤田 知信¹、
高橋 聡²、並川 健二郎²、北野 滋久³、山崎 直也²、
河上 裕¹ (1.慶應大・医・先端研・細胞情
報、2.国立がん研セ・中央病院・皮膚腫瘍科、3.国立
がん研セ・中央病院・先端医療科)

[2LBA-070] Meta-analysis in exhausted T cells from Homo
sapiens and Mus musculus provides novel
targets for immunotherapy

OLIN ZHANG¹、Yicheng Guo²、Hafumi Nishi¹
(1.Tohoku University, Graduate School of
Information Sciences、2.Columbia University,
Department of Systems Biology)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | f. 感染

[2LBA_5-f] 5-f 高次生命現象・疾患 - 感染

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-071] CRISPR/Cas9システム による生体内 B型肝炎ウ
イルス抑制の試み

Kayesh MEH¹、尼子 豊²、○小原 恭子¹、Hashem Md
Abul¹、小原 道法² (1.鹿児島大学、2.東京都医学総合
研究所)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | g. 老化

[2LBA_5-g] 5-g 高次生命現象・疾患 - 老化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-072] Sesamin suppresses ageing phenotypes in
adult intestinal, muscular and nervous
systems through the activation of Nrf2/CnC-
dependent transcription in *Drosophila*

○Dat T. Le¹、Yasuyuki Nakaraha¹、Makiko
Ueda¹、Kazuko Okumura¹、Jun Hirai¹、Yosuke
Sato²、Daisuke Takemoto²、Namino Tomimori²、Y
oshiko Ono²、Masaaki Nakai²、Hiroshi Shibata²、Y
oshihiro H. Inoue¹ (1.Dept. of Insect BioMed.,
Kyoto Inst. Tech., 2.Suntory WellNess Ltd.)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | h. がん細胞

[2LBA_5-h] 5-h 高次生命現象・疾患 - がん細胞

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-073] 変異型 IDH1は癌遺伝子誘導性細胞老化を引き
起こす

○鎌倉 武史^{1,2}、金 永輝^{1,2}、玉置 さくら^{1,2}、渡辺
真³、岡本 健⁴、吉富 啓之^{5,6}、戸口田 淳也^{1,2,6,7}

(1.京大 ウイルス・再生研 組織再生応用分野、2.京大
iPS研 増殖分化機構研究部門、3.島津株式会社 基盤技
術研究所、4.大津赤十字病院、5.京大 院医 免疫細胞生
物学分野、6.京大 院医 整形外科、7.京大 医学部附属
病院 臨床総合研究センター)

[2LBA-074] Nutrient Deprivation Inhibits p53 Activation
by Nucleolar Stress

○Pan mh Melvin¹、大澤 毅¹ (1.東大・先端
研・ニュートリオミクス・腫瘍学分野)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | i. がん組織

[2LBA_5-i] 5-i 高次生命現象・疾患 - がん組織

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-075] DNA methylation of open chromatin in
colorectal cancer

○NURUL SYAKIMA AB MUTALIB¹、Muhiddin
Ishak¹、Rashidah Baharudin¹、Isa Mohamed
Rose²、Luqman Mazlan³、Zairul Azwan Mohd
Azman³、Nor Shahidah Mahamad Nadzir¹、Nadiyah
Abu¹、Rahman Jamal¹ (1.UKM Medical Molecular
Biology Institute (UMBI), Universiti Kebangsaan
Malaysia, Jalan Yaacob Latif, 56000 Cheras, Kuala
Lumpur, Malaysia、2.Department of Pathology,
Faculty of Medicine, Universiti Kebangsaan
Malaysia, Jalan Yaacob Latif, 56000 Cheras, Kuala
Lumpur, Malaysia、3.Department of Surgery,
Faculty of Medicine, Universiti Kebangsaan
Malaysia, Jalan Yaacob Latif, 56000 Cheras, Kuala
Lumpur, Malaysia)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | j. がん治療

[2LBA_5-j] 5-j 高次生命現象・疾患 - がん治療

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-076] 抗 C3b中和抗体の肺がん細胞における

CD59発現と MAC形成制御作用

○高野 陽菜子¹、須田 義人² (1.宮城大・院食産・食
産業、2.宮城大・院食産・食産業)

[2LBA-077] TiO2 nanoparticles decrease multidrug
resistance in HepG2 cells

○Basma salama^{1,2}、EL Said El Sherbini²、Gehad El Sayed²、Mohammed El Adl²、Koki Kanehira³、Akiyoshi Taniguchi¹ (1.Celular Functional Nano biomaterials Group, Research Center for Biomaterials, National Institute for Materials Science (NIMS), Japan.. 2.Department of Biochemistry and Chemistry of Nutrition, Faculty of Veterinary Medicine, Mansoura University, Egypt. 3.Biotechnology Group, TOTO Ltd. Research Institute, Japan.)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | k. 代謝

[2LBA_5-k] 5-k 高次生命現象・疾患 - 代謝

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-078] ChREBP-KOマウスの褐色脂肪組織における脂質代謝と熱産生に関する研究

○黎 蘭¹、崎山 晴彦²、中川 勉²、江口 裕伸¹、吉原 大作¹、藤原 範子¹、鈴木 敬一郎¹ (1.兵庫医科大学、2.北海道医療大学)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | l. 遺伝性疾患

[2LBA_5-l] 5-l 高次生命現象・疾患 - 遺伝性疾患

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-080] Bcat1阻害剤はTsc2欠損マウス腫瘍細胞の増殖を効果的に抑える

○西川 桂子^{1,2}、高垣 哲也²、八島 萌瑛²、鈴木 拓実²、小林 敏之^{1,2} (1.順大・院医・分子病理病態学、2.順大・医・病理腫瘍学)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | m. 植物

[2LBA_5-m] 5-m 高次生命現象・疾患 - 植物

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-081] シロイヌナズナ種内系統およびそのF1雑種における表現型と中心代謝物の比較解析

○柴 博史^{1,3}、Quynh T.N. Le¹、杉 直也¹、古川 純¹、小林 誠²、斉藤 和季²、草野 都^{1,2} (1.筑波大学大学院生命環境科学研究科、2.理化学研究所環境資源科学研究センター、3.筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター)

[2LBA-082] 物理的振動刺激に対する植物の応答機構の解析ならびに農産物生産手法への応用検討

○原 佑介^{1,2}、黒田 裕樹^{2,3,4} (1.慶應義塾大・政策・メディア、2.慶應義塾大・SFC研究所・AOI・ラボ、3.慶應義塾大・環境情報、4.慶應義塾大・先端生命科学研)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | n. その他

[2LBA_5-n] 5-n 高次生命現象・疾患 - その他

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-083] 抗がん剤ドキソルビシンの心毒性：マウス心臓刺激伝導系への影響

○水口 幹公¹、宮崎 聖也¹、吉澤 琢雄¹、呉 自飛¹、赤間 友美¹、井原 大¹、植山 萌恵²、十河 孝浩²、中尾 周^{1,2}、川村 晃久^{1,2} (1.立命館大・院生命科学、2.立命館大・グローバルイノベーション研究機構)

[2LBA-084] 組織特異的 TRPM7DN変異体高発現マウスの特性解析

○喜多 知¹、田頭 秀章¹、喜多 紗斗美²、岩本 隆宏¹ (1.福大・医・薬理、2.徳島文理・薬・薬理)

[2LBA-085] コラーゲンを産生する肺細胞の1細胞解析による複数のサブセットと線維化に関わる細胞の同定

○津久井 達哉¹、Kai-Hui Sun¹、Wilson-Kanamori John²、Wetter Joseph³、Hazelwood Lisa³、Henderson Neil²、Matthay Michael¹、Wolters Paul¹、Sheppard Dean¹ (1.Dept. of Med., UCSF、2.The Queen's Medical Research Inst., Univ. of Edinburgh、3.Abbvie Inc.)

[2LBA-086] エクソソームを細胞間コミュニケーションツールとする創傷治癒機構の解明

○立澤 美沙¹、矢川 咲子²、下仲 基之³ (1.東京理科大学・院理・化学、2.東京理科大学・理・応用化学、3.東京理科大学・理・化学)

[2LBA-087] 血管平滑筋 NCX1機能異常による低酸素誘発肺高血圧発症機序

○田頭 秀章¹、永田 旭^{1,2}、喜多 紗斗美^{1,3}、喜多 知¹、阿部 弘太郎⁴、岩崎 昭恵²、岩本 隆宏¹ (1.福岡大・医・薬理、2.福岡大・医・呼吸器外科、3.徳文理大・薬・薬理、4.九大・医・循環器内科)

[2LBA-088] 高脂肪食摂取による筋萎縮に対するオートファジー基質の役割

○山田 麻未¹、奥津 光晴¹ (1.名古屋市立大学大学院自然科学研究科)

[2LBA-089] 癌カヘキシーによる骨格筋萎縮におけるNrf2の役割

○奥津 光晴¹、山田 麻未¹ (1.名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科)

[2LBA-090] 運動誘発性徐脈マウスモデルにおける心臓ペースメーカー組織の遺伝子発現パターンの変化

○宮崎 聖也¹、水口 幹公¹、呉 自飛¹、吉澤 琢雄¹、徳永 千尋¹、原田 恭弘¹、植山 萌恵²、十河 孝浩²、中尾

周^{1,2}、川村 晃久^{1,2} (1.立命館大・院生命科学、2.立命館大・グローバルイノベーション研究機構)

[2LBA-091] 骨格筋の分化・成熟化における細胞融合促進因子の新たな発現制御機構

○坂本 修士¹、山口 輝¹、樋口 琢磨¹、森澤 啓子¹、Lai Sylvia¹、戸高 寛²、藤田 浩志¹、池 恩燮¹、杉山 康憲³、松川 和嗣⁴、津田 雅之⁵ (1.高知大・総合研究セ・分子生物学、2.高知大・医・循環制御学、3.香川大・農・応用生物科学、4.高知大・総科系・生命環境医、5.高知大・総合研究セ・動物実験施設)

[2LBA-092] 異常型プリオンタンパク質生成がニューロンに及ぼす直接的神経変性効果について

○田中 美咲¹、山崎 剛士¹、鈴木 章夫¹、長谷部 理絵²、堀内 基広¹ (1.北大・獣医、2.遺制研・北大)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | a. 核酸工学・ゲノム編集

[2LBA_6-a] 6-a 方法論・技術 - 核酸工学・ゲノム編集
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-093] ENHスプライシングイベント可視化のための2色蛍光レポーター

○加藤 杏奈¹、山崎 智子²、藤田 敏次³、マツラナ アンドレス¹ (1.名大・院生命農・応用生命、2.ジュネーブ大・、3.弘前大・院医・ゲノム生化学)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | b. タンパク質工学

[2LBA_6-b] 6-b 方法論・技術 - タンパク質工学
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-094] 生細胞抽出物に対するネイティブ質量分析法の開発

○小沼 剛¹、高野 航太郎¹、荒井 駿佑¹、坂田 優佑¹、明石 知子¹ (1.横市大・生命医科)

[2LBA-095] 腸内細菌標的抗体を用いた標的腸内細菌分離技術の開発

○井上 ひかる^{1,2,3}、中藤 学³、富田 勝^{1,2}、井上 浄^{1,2,3}、福田 真嗣^{1,2,3,4,5} (1.慶應義塾大学 先端生命科学研究所、2.慶應義塾大学 政策・メディア研究科、3.神奈川県立産業技術総合研究所、4.筑波大学 トランスボーダー医学研究センター、5.株式会社メタジェン)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | c. 細胞工学・発生工学

[2LBA_6-c] 6-c 方法論・技術 - 細胞工学・発生工学
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-096] RNA-タンパク質相互作用による細胞内人工顆粒

の構築

○松本 宙¹、藤田 祥彦¹、Zohar Gueroui²、齊藤 博英¹ (1.京大・iPS細胞研究所、2.ENS・化学)

[2LBA-097] Investigation of CRISPR/Cas9 system to obtain organ deficient mouse model

○JONATHAN JUN-YONG LIM¹、SHUNSUKE YURI¹、AYAKO ISOTANI¹ (1.Organ Developmental Engineering Lab, Div. of Biol. Sci., Grad. Sch. of Sci. and Tech., NAIST)

[2LBA-098] Applications of genetically engineered human iPSCs to understand skin cancer development and pathology

○Jose Fabian Oceguera-Yanez¹、Thomas Luc Maurissen¹、Michiko Nakamura¹、Tomoko Matsumoto¹、Knut Woltjen¹ (1.Center for iPS Cell Research and Application, Kyoto University)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | d. ケミカルバイオロジー

[2LBA_6-d] 6-d 方法論・技術 - ケミカルバイオロジー
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-099] 海洋生物由来環状ペプチドの化学プローブ化に関する研究

○神平 梨絵¹、中尾 洋一^{1,2} (1.早大・理工総研、2.早大・先進理工)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | f. バイオインフォマティクス

[2LBA_6-f] 6-f 方法論・技術 - バイオインフォマティクス
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-100] MeRIP-Seq信号を検出するための効率的なソフトウェアの開発

○YI QIAN ZHANG^{1,2}、浜田 道昭^{1,2} (1.早稲田大学、2.産総研・早大 生体システムビッグデータ解析オープンイノベーションラボラトリ)

[2LBA-101] Patient genome analysis based on de novo assembly builds up new insights for finding structural variation

○新田 和広^{1,2}、田上 道平²、Suneel Indupuru³、木下 善仁¹、八塚 由紀子¹、Borna Nurun¹、Jonathan D. Coker³、村山 圭⁴、大竹 明⁵、八木 研²、岡崎 康司^{1,2} (1.順天堂大学、2.理化学研究所、3.OmniTier, Inc.、4.千葉県こども病院、5.埼玉医科大学)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | i. その他

[2LBA_6-i] 6-i 方法論・技術 - その他
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-102] ディープラーニングによる尿沈渣結晶の分類

○中川 祐吾¹、奥田 修二郎¹ (1.新大・院医歯学・バイオインフォマティクス)

[2LBA-104] 表皮角化細胞を用いたスフェロイド作製方法の検討

○津田 照子¹、村上 正基¹、佐山 浩二¹
(1.愛大・医・皮膚科学)

[2LBA-105] Wnt inhibition facilitates RNA-mediated reprogramming of human somatic cells to naive pluripotency

○Ge Guo¹、Nicholas Bredenkamp¹、Jian Yang^{1,3,7}、James Clarke¹、Giuliano Giuseppe Stirparo¹、Ferdinand von Meyenn^{4,5}、Sabine Diemann¹、Duncan Baker⁶、Rosalind Drummond¹、Yongming Ren⁸、Dongwei Li³、Chun Wu³、Maria Rostovskaya¹、Sarah Eminli-Meissner⁸、Austin Smith^{1,2} (1.Wellcome MRC Cambridge Stem Cell Institute, University of Cambridge, Cambridge CB2 1QR, United Kingdom、2.Department of Biochemistry, University of Cambridge, Cambridge, CB2 1GA, United Kingdom、3.Guangzhou Institutes of Biomedicine and Health (GIBH), Chinese Academy of Sciences, Guangzhou, China, 510530、4.Department of Medical & Molecular Genetics, King's College London, London SE1 9RT, United Kingdom、5.Institute of Food, Nutrition and Health, ETH Zurich, 8603 Schwerzenbach, Switzerland、6.Centre for Stem Cell Biology, Department of Biomedical Science, University of Sheffield, Sheffield S10 2TN, United Kingdom、7.Key Laboratory of Arrhythmias, Ministry of Education, Shanghai East Hospital, Tongji University School of Medicine, Shanghai 200120, China、8.REPROCELL USA, 9000 Virginia Manor Rd #207, Beltsville, MD 20705, USA)

Late-breaking Abstracts | 7. 生態 | a. 生態

[2LBA_7-a] 7-a 生態 - 生態

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-106] 言語間語彙比較に基づく野生動物の生息域推定の試み

○大林 武¹、山田 和範¹、長野 明子¹ (1.東北大学大学院情報科学研究科)

[2LBA-107] 福島県における家畜牛の原子力災害関連死

○高萩 眞彦¹ (1.量研・高度被ばく医療センター・福

島再生)

Late-breaking Abstracts | 8. その他 | a. その他

[2LBA_8-a] 8-a その他 - その他

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[2LBA-108] 骨形成に関与する Msx1 遺伝子 C末端領域の機能解析

○市原 亜起¹、泰江 章博¹、三井 なおみ¹、荒井 大志¹、沢田 正樹¹、親泊 政一²、田中 栄二¹ (1.徳大・医歯薬・矯正歯科、2.徳大・先端酵素学・プロテオゲノム研究領域・生体機能学)

[2LBA-109] Role and Application of LAB in Food Presevation of *Protaetia brevitaris*

○KIM JEONGA¹、Kim TaeHa¹、Ju EunShin¹、Hong SunMee¹ (1.Dep. Research and Development, Inst. MIRE, South Korea)

[2LBA-110] Antibacterial Activity of Their Protein Extract and Isolation of Marine Bacteria Against Fish Pathogens

○JO HYUNSOL^{1,2}、JU EUNSHIN¹、KIM JEONGA¹、KIM TAEHA¹、JO YOUNGAE²、HONG SUNMEE¹ (1.Dep. Research and Development, Inst. MIRE, South Korea、2.Inst. Environmental Research, YeungNam University, South Korea)

2019年12月5日(木)

ポスター会場

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | a. ゲノム・遺伝子・核酸

[3LBA_1-a] 1-a 分子構造・生命情報 - ゲノム・遺伝子・核酸

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-001] シロイヌナズナの Ku70タンパク質生細胞イメージング技術の確立

○柴田 晴菜¹、小池 学^{2,3}、田中 秀逸¹、吉原 亮平¹
(1.埼玉大・理、2.量研機構・放医研、3.埼玉大・院理工)

[3LBA-002] RNA-seqデータを用いたからの選択的マイクロエクソンの構造・機能解析

○城田 松之^{1,2,3} (1.東北大・院医、2.東北大・東メ
ガ、3.東北大・院情報)

[3LBA-003] イヌ健常個体の年齢と腸内細菌叢の相関解析

○石垣 佳祐¹、島 綾香¹、石原 玄基¹ (1.アニコム先進
医療研究所株式会社)

[3LBA-004] 種間で保存性の高いマイクロ RNAの機能の比較

○田中 智也¹、佐貫 理佳子¹ (1.京都工繊大・院・応
用生物)

[3LBA-005] 生物的ストレス抵抗性遺伝子を持つコシヒカリの同質遺伝子リソースの育成

○徳山 諒太郎¹、富田 因則¹ (1.静岡大・グリーン科
学技術研究所)

[3LBA-006] 膜翹目の多様性に影響を与えた遺伝子重複進化のビッグデータ解析

○津田 康太郎¹ (1.北大・院情報)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | b. タンパク質

[3LBA_1-b] 1-b 分子構造・生命情報 - タンパク質

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-007] アミノ酸配列の統計解析により推定された HIV-1エンベロープのセクター

○横山 勝¹、小谷 治¹、土肥 直哉²、駒 貴明²、野間口
雅子²、佐藤 裕徳¹ (1.感染研・病原体ゲノム、2.徳島
大・院医歯薬)

[3LBA-008] 部位特異的クロスリンクによる BRAPとリニアユビキチンの複合体化とユビキチン鎖認識部位の解析

○庄司 志咲子¹、米持 まゆ美¹、井上 みお¹、花田
和晴¹、桂 一茂¹、白水 美香子¹ (1.理研・生命機能科
学研究センター・横浜)

[3LBA-009] アフリカ原産の植物由来タンパク質の精製

市川 明日香¹、○山口 悟¹ (1.岡山理科大学・理・臨

床生命)

[3LBA-010] *Ideonella sakaiensis*の PETを炭素源とした培養における網羅的遺伝子発現解析

○高山 暁生²、吉田 昭介^{1,2} (1.奈良先端大・研究推進
機構・研究推進部門、2.奈良先端大・先端科学・バイ
オサイエンス)

[3LBA-011] オニオコゼ刺毒中に含まれる毒素タンパク質の発現とその特性解析

○岸川 彰宏¹、郷田 秀一郎¹、海野 英昭¹、畠山 智充¹
(1.長崎大院・工)

[3LBA-012] 溶液中におけるアミロイド線維形成の可視化と凝集阻害物質の活性評価

○橋 友理香^{1,2}、田井中 玲奈³、上井 幸司³、徳楽 清孝³
(1.山野短大・美容総合、2.神奈川大・総理
研、3.室工大院・工)

[3LBA-013] 新奇硫黄系トランスポーターの構造と機能

○竹内 梓¹、田中 良樹¹、吉海江 国仁¹、内野 清香¹、
高木 博史¹、塚崎 智也¹ (1.奈良先端大・先端科学
技術)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | b. 組換え・変異・修復

[3LBA_2-b] 2-b 分子・複合体の機能 - 組換え・変異・修復

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-111(2AW-07-2)] PARP阻害薬は、心不全モデルマウスの心機能を改善させる

○加藤 愛巳¹、野村 征太郎²、候 聡志²、藤田 寛奈²、山田 臣太郎²、佐々 達郎²、
伊藤 正道²、油谷 浩幸¹、小室 一成²
(1.東大・先端研・ゲノムサイエン
ス、2.東大・循環器内科)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | c. エピジェネティクス

[3LBA_2-c] 2-c 分子・複合体の機能 - エピジェネティクス

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-014] 父親マウスの低タンパク食の影響の遺伝は、ATF7に依存する

○吉田 圭介¹、前川 利男¹、Nhong Hong Ly^{1,2}、藤田
晋一郎²、村谷 匡史²、安藤 美波³、加藤 由紀⁴、荒木
啓充⁵、三浦 史仁⁵、白髭 克彦⁴、岡田 眞里子³、伊藤
隆司⁵、Chatton Bruno⁶、石井 俊輔^{1,2} (1.理研・筑
波、2.筑波大・ゲノム医学、3.阪大・蛋白
研、4.東大・定量研、5.九大・医学、6.ストラス
ブール大)

[3LBA-015] 生殖細胞特異的ポリコム因子 SCML2の新規ク

ロマチン結合ドメインの機能解析

○多田羅 麻由³、前澤 創^{1,2,3}、Artem Barski^{2,4}、永井里佳³、行川 賢^{1,2} (1.シンシナティ小児病院医療センター・生殖科学・発生生物学・周期性研究所、2.シンシナティ大・医学・小児、3.麻布大・獣医・動物応、4.シンシナティ小児病院医療センター・人間遺伝学・アレルギー免疫学)

[3LBA-016] レジスタンス運動に対するヒト骨格筋の遺伝子発現およびヒストン修飾変化

○清水 純也¹、Chang Hyun Lim²、河野 史倫¹、Kim Chang Keun² (1.松本大・人間健康学部・スポーツ健康学科、2.韓国体育大学校)

[3LBA-017] メダカ生殖細胞形成期及び前核期におけるエピジェネティックリプログラミングについて

○池田 森羅¹、福嶋 悠人¹、中村 遼平¹、武田 洋幸¹ (1.東大・院理・生物科学)

[3LBA-018] 人工化学触媒によるヒストンアセチル化レベルの変化が染色体動態に与える影響の解析

○永谷 智実¹、西山 敦哉¹、梶野 英俊²、川島 茂裕²、中西 真¹ (1.東大・院理・生物科学、2.東大・院薬)

[3LBA-019] CENP-Bは rDNA領域の異所的なヌクレオソームの形成を抑制し高次構造を保障する

○常峰 悟¹、村上 洋太¹ (1.北大・理学院・生物有機化学)

[3LBA-020] 分裂酵母における Smc5/6複合体によるヘテロクロマチン維持機構の解明

○浜田 奏子¹、川上 慶¹、田中 克典¹ (1.関学・理工・生命科学)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | d. 転写

[3LBA_2-d] 2-d 分子・複合体の機能 - 転写

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-021] 天然ゴムの生合成に関連する転写因子及びその結合部位の同定

○山口 朋子^{1,2}、長田 恵美^{1,3}、蔭山 杏実^{1,3}、栗原 志夫¹、蒔田 由布子¹、嶋田 勢津子¹、栗原 (大窪) 恵美子¹、土田 博子¹、島田 浩章²、松井 南¹ (1.理研・C SRS、2.東理大・院基礎工・生物工、3.横浜市大・国際総合・生命環境)

[3LBA-022] 遺伝子組換え技術を応用したオオミジンコにおける幼若ホルモン活性の可視化

○野田 彩乃¹、加藤 泰彦¹、松浦 友亮¹、渡邊 肇¹ (1.阪大・院工・生命先端)

[3LBA-023] コラーゲン特異的分子シャペロン Hsp47の新規発現調節領域の探索

○葛西 綾乃¹、伊藤 進也¹、永田 和宏^{1,2} (1.京産大・生命、2.京産大・動態研)

[3LBA-024] 培養細胞を用いた腱関連遺伝子の転写制御解析

○伊藤 敦美¹、松尾 皓¹、乾 雅史¹ (1.明治大学・院農・生命科学)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | e. RNA・RNP

[3LBA_2-e] 2-e 分子・複合体の機能 - RNA・RNP

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-025] 植物 microRNA生成における RNA二次構造の重要性和 Dicer-Like1のヘリカーゼドメインの関与

○平田 梨佳子¹、三柴 啓一郎¹、小泉 望¹、Samir M. Hamdan²、岩田 雄二¹ (1.大阪府大・院生命環境・応用生命、2.King Abdullah University of Science and Technology)

[3LBA-026] マウス白血病ウイルス mRNAのポリソーム形成に関する研究

○鳥井 幸恵¹、油谷 健志¹、高瀬 明¹ (1.1) 創価大学大学院工学研究科 生命情報工学専攻)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | c. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質

[3LBA_3-c] 3-c 細胞の構造と機能 - 細胞接着・細胞運動・細胞外基質

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-027] 細胞外小胞による石灰化形成の機構

○中尾 翼¹、内山 大輝¹、木原 隆典¹ (1.北九大・環境生命)

[3LBA-112] ユビキチン化酵素 Nedd4Lとアダプター分子ARRDC1によるインテグリン $\alpha 5 \beta 1$ のユビキチン化を介したエンドサイトーシスの制御

○坂本 泰久¹、中西 宏之¹ (1.熊大・院生命・細胞情報)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | d. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化

[3LBA_3-d] 3-d 細胞の構造と機能 - タンパク質プロセッシング・輸送・局在化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-028] 細胞におけるコラーゲンとその特異的分子シャペロン Hsp47の相互作用の解析

○伊藤 進也¹、永田 和宏^{1,2} (1.京産大・総合生命、2.京産大・タンパク質動態研)

[3LBA-029] 線虫の PTCHD蛋白質 PTR-18はヘッジホッグ関連蛋白質の取り込みを介した分解を促進する

○千代田 大尚¹、桑 優彦¹、堅田 利明¹、福山 征光¹ (1.東京大学 大学院薬学系研究科 生理化学教室)

- [3LBA-030] ジスルフィド結合と HIF-1は別々の経路でタイト結合膜蛋白 occludinの低酸素での安定性に関与している
○田中 敏^{1,2}、小野 祐輔²、高澤 啓²、小山内 誠²、澤田 典均² (1.北大・院医・死因究明センター病理、2.札幌医大・医・第二病理)
- [3LBA-031] 出芽酵母フリッパーゼ Drs2pの細胞膜受容体のリサイクリングにおける重要性
○伊藤 卓馬¹、中山 怜美¹、長野 真¹、十島 純子²、十島 二郎¹ (1.東京理大・基礎工・生物工、2.東京工科大・医療保健)
- [3LBA-032] ABCトランスポーターのファミリー Cに分類される12回膜貫通型分子種を細胞膜頂端部へ局在化させるシグナルとして見出された WXXFモチーフ
○衣斐 義一¹、阪口 雅郎¹ (1.兵庫県立大・院生命理学)
- [3LBA-033] 細胞外分泌異常を示す Sparc1変異の同定
○武富 巧¹、浜田 千晴¹、佐藤 伴²、千葉 智樹²、鶴田 文憲² (1.筑波大・生命環境・生物、2.筑波大・生命環境・生物科学)
- [3LBA-034] 熱ストレス時における運搬体分子 Hikeshiと HSP70の結合メカニズムの解析
○吉岡 咲恵^{1,2}、小瀬 真吾¹、小川 泰¹、今本 尚子¹ (1.理研・開拓研究本部・今本細胞核機能、2.埼大・院理・生命科学)
- [3LBA-035] 非極性細胞の人為的極性化による Par複合体の普遍的なダイナミクスおよび微細構造の解析
○河野 夏鈴¹、吉浦 茂樹²、藤田 生水²、岡田 康志^{2,3,4,5}、下向 敦範²、柴田 達夫²、松崎 文雄^{1,2} (1.京大・生命科学、2.理研・生命機能科学研究センター、3.東大・理・物理、4.東大・生物普遍性研究機構、5.東大・ニューロインテリジェンス国際研究機構)
- [3LBA-036] I-BARによって細胞質から細胞外へのタンパク質の輸送が促進される
○上田 結奈¹、塙 京子¹、西村 珠子¹、稲葉 岳彦¹、末次 志郎¹ (1.奈良先端大院・先端科学)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | e. 生体膜・細胞骨格

[3LBA_3-e] 3-e 細胞の構造と機能 - 生体膜・細胞骨格
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

- [3LBA-037] p53による DNA損傷刺激誘導性 Fアクチン構造の制御とその意義
○伊藤 功彦¹、平田 宏聡²、杉本 渉¹、島本 勇太³、岩根 敦子^{4,5}、田中 信之⁶、川内 敬子^{1,6} (1.甲南大・フ

ロンティアサイエンス、2.名大・院医、3.遺伝研・定量メカノ、4.理研・生命機能科学・細胞場、5.広大・院理、6.日医大・先端研・遺伝子制御)

- [3LBA-038] M細胞トランスサイトosisにおける Plekhs1の機能解析
○高野 峻輔¹、小林 伸英^{1,2}、室井 きさら¹、木村 俊介¹、長谷 耕二¹ (1.慶應大・薬学・生化学、2.金沢大・医学系・細菌学)
- [3LBA-039] Wntのマイクロベシクル局在における I-BARドメインタンパク質の役割
○中村 暢明¹、西村 珠子¹、末次 志郎¹ (1.奈良先端大・バイオ・分子医学細胞生物学)
- [3LBA-040] 細胞突起形成タンパク質 IRSp53のドメイン依存的な分泌制御
○高橋 茉奈美¹、西村 珠子¹、塙 京子¹、末次 志郎¹ (1.奈良先端大・バイオ・分子医学細胞生物学)
- [3LBA-041] 腎 GPI-アンカー型タンパク質 Tamm-Horsfall Proteinの細胞膜遊離に及ぼす原尿生理学的条件の検討
○松原 侑香里¹、多賀 美紀²、福岡 伸一³、小林 謙一^{1,2} (1.ノートルダム清心女子大院・人間生活・食品、2.ノートルダム清心女子大・人間生活・食品、3.青学大・総合文化政策)
- [3LBA-042] エンドサイトーシスにおけるクラスリン小胞のアクチン骨格を介した輸送機構の解析
○燕昇司 万里子¹、吉田 奈央¹、長野 真¹、十島 純子²、十島 二郎¹ (1.東京理科大・基礎工・生物工、2.東京工科大・医療保健)
- [3LBA-043] 平面脂質二重膜を利用した細胞内イオンチャネルのスクリーニングシステム
○三村 久敏¹、杉浦 広峻¹、山田 哲也¹、神谷 厚輝^{1,2}、三浦 重徳³、大崎 寿久^{1,3}、竹内 昌治^{1,3,4} (1.神奈川県立産技総研、2.群大・院理工、3.東大・生産研、4.東大・院情報理工)
- [3LBA-044] 白血球系細胞株の機械特性変化の制御について
○中橋 誉仁¹、松本 光¹、立花 宏一²、木原 隆典¹ (1.北九州市立大学、2.産総研)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | f. 細胞増殖・分裂・周期

[3LBA_3-f] 3-f 細胞の構造と機能 - 細胞増殖・分裂・周期
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

- [3LBA-045] 繊毛虫テトラヒメナにおけるフォルミン様タンパク質の機能解析
○徳永 苑子¹、中野 賢太郎¹ (1.筑波大・院生命環境科学・生物科学)

[3LBA-046] 妊娠期のマウス肝臓における免疫細胞機能の解析

○井戸 那奈美^{1,2}、石橋 理基^{1,2}、豊島 文子^{1,2}
(1.京大・ウイ再研・組織恒常性、2.京大院・生命・細胞増殖統御)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | b. 器官・形態形成・再生

[3LBA_4-b] 4-b 発生・再生 - 器官・形態形成・再生
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-047] 誘導性神経細胞へのリプログラミング過程における PTEN/Akt経路の関与

○青木 隆浩¹、水田 友里¹、赤間 友美¹、石田 智明¹、徳永 千尋¹、原田 恭弘¹、植山 萌恵²、十河 孝浩²、中尾 周^{1,2}、川村 晃久^{1,2} (1.立命館大・院生命科学、2.立命館大・グローバルイノベーション研究機構)

[3LBA-048] ゼブラフィッシュの鱗は形態の異なる多様な骨芽細胞で構成される

○岩崎 美樹¹、川上 浩一²、和田 浩則¹ (1.北里大・一般教育・生物、2.遺伝研)

[3LBA-049] 毛周期の成長期に一時的に血流を止めるとマウス背部被毛の白毛化が誘導される

○徳重 美咲¹、新部 一太郎²、松崎 貴¹ (1.島大・院生資・生物生命科学、2.島大・生物資源)

[3LBA-050] 生体イメージングによる細胞性粘菌多細胞体の再生過程における細胞系譜解析

○毛利 蔵人¹、田中 稜大¹、長野 正道¹ (1.立命館大・生命・生命情報)

[3LBA-051] 軟体動物 *Lymnaea stagnalis* の右巻と左巻の比較貝殻プロテオーム解析

○石川 彰人¹、清水 啓介²、磯和 幸延³、竹内 猛⁴、藤江 学⁴、浅見 崇比呂⁵、佐藤 矩行⁴、遠藤 一佳¹
(1.東大・院理・地球惑星科学、2.エクセター大、3.名古屋大、4.沖縄科学技術大学院大、5.信州大)

[3LBA-052] Pitx2異所性発現マウス胚における房室管形成の異常

○川村 颯¹、片野 亘¹、大橋 正幸²、茂木 大樹²、草薙 未英²、多鹿 友喜³、小柴 和子^{1,2} (1.東洋大学大学院・生命科学研究科、2.東洋大学・生命科学部、3.群馬大学大学院・医科学研究科)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | c. 幹細胞

[3LBA_4-c] 4-c 発生・再生 - 幹細胞

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-053] bFGFおよびフィーダー細胞を必要としない高硫

酸化ヒアルロン酸を用いたヒト iPS細胞の新規培養法の確立

○三浦 太一^{1,2}、湯浅 徳行³、太田 隼人²、羽生 正人³、川野 光子¹、中山 文明¹、西原 祥子^{2,4} (1.量研機構・放医研、2.創価大・院工・生命情報工学、3.東京化成工業、4.創価大・理工・糖鎖生命システム融合センター)

[3LBA-054] マウス Sertoli細胞の Jagged1 mRNAの安定性は cAMPにより下方調整される

○仁科 行雄¹、岡田 龍^{1,2} (1.横浜市立大学・生命ナノシステム研究科、2.京都大学・工学部)

[3LBA-055] ヒト始原生殖細胞様細胞の試験管内培養法の開発

○村瀬 佑介^{1,2}、藪田 幸宏^{1,2}、斎藤 通紀^{1,2,3}
(1.京大・院医・機能微細、2.京大・A SHBi、3.京大・CiRA)

[3LBA-056] サブタイプ心筋の分取、解析のためのヒト多能性幹細胞の作製

○足立 隆¹、林 裕也¹、脇水 孝之¹、経遠 智一¹、久留一郎¹、白吉 安昭¹ (1.鳥取大・院医・機能再生医科学)

[3LBA-057] 新規 ES/iPS細胞用培地 STEMUP[®]の開発

○阿武 志保¹、岩上 昌史¹、大塚 敬一郎¹ (1.日産化学株式会社 生物科学研究所 医療材料グループ)

[3LBA-058] 初期化過程における MYCLタンパク質の機能解析

○秋藤 千晶¹、岩崎 未央¹、川原 優香¹、Cheng Yushen¹、櫻井 千穂¹、今井 貴彦¹、中川 誠人¹
(1.京大・院医・医科学・CiRA)

[3LBA-059] 小胞体膜分子 Derlin-1 の成体海馬ニューロン新生における役割

○村尾 直哉¹、西頭 英起¹ (1.宮大・医・機能生化)

[3LBA-060] マウス始原生殖細胞が生み出す多様な多能性スペクトル

鴻原 葵¹、松居 靖久²、岡村 大治¹ (1.近大・農・生物機能、2.東北大・加齢研)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | d. 細胞分化

[3LBA_4-d] 4-d 発生・再生 - 細胞分化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-061] 双方向性の Notch-Delta シグナルによる側方抑制を介した神経発生の調節

○大久保 佑亮¹、大竹 史明²、五十嵐 勝秀³、安彦 行人¹、平林 容子¹、相賀 裕美子⁴、菅野 純^{1,5} (1.国衛研・毒性、2.都医学研、3.星薬大生命機能、4.遺伝研・発生工学、5.日本バイオアッセイ研究センター)

[3LBA-062] オクトパミン塩酸塩によるアドレナリン受容体シグナルを介した骨芽細胞分化の促進作用について

多田隈 志保¹、山下 厚子²、今枝 萌美¹、大胡 純²、岡島 綾子²、中山 友花²、吉田 彩花²、吉田 環²、〇太田 正人^{1,2} (1.日女大・院家政・人間発達学、2.日女大・家政・食物)

[3LBA-063] 脂肪分化を調節する新規遺伝子の解析

〇川又 佑美¹、久保 純¹、近藤 貴大¹、小椋 利彦¹
(1.東北大学 加齢医学研究所 神経機能情報研究分野)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | d. 脳・神経系・疾患

[3LBA_5-d] 5-d 高次生命現象・疾患 - 脳・神経系・疾患

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-110] 脊髄小脳変性症6型モデルの病態形成におけるオートファジーの解析

〇曾我部 壮志¹、上村 佳子¹、清水 聖久¹、幸田 敏明¹
(1.北大・生命科学院)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | f. 感染

[3LBA_5-f] 5-f 高次生命現象・疾患 - 感染

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-064] 非受容体型チロシンキナーゼ Ablと C型肝炎ウイルスの相互作用

〇宮本 大輔¹、竹内 健司¹、千原 一泰¹、定 清直¹
(1.福井大・医学系部門・ゲノム科学/微生物学)

[3LBA-065] マウスノロウイルス感染モデルにおける乳酸菌産生多糖の抑制効果

〇高井 祥子¹、小川 美穂¹、狩野 宏¹、片山 和彦²
(1.(株) 明治 研究本部 乳酸菌研究所、2.北里大学 北里生命科学研究 感染制御・免疫学部門 ウイルス感染制御学I)

[3LBA-066] HTLV-1 gag遺伝子を標的とした

CRISPR/Cas9発現ベクターの抗ウイルス活性
〇小林 嵩宗¹、笹目 和輝²、黒崎 直子³ (1.千葉工大・院工・生命環境科学、2.千葉工大・院工・生命環境科学、3.千葉工大・生命環境科学)

[3LBA-067] ユビキチン活性化酵素 E1による抗ウイルス活性の発現

〇池田 茉莉那¹、渡部 匡史¹、藤室 雅弘¹
(1.京薬・薬・細胞生物)

[3LBA-068] エンドサイトーシス経路を介した *Mycoplasma bovis* のウシ滑膜細胞に対する侵入機構の解明

〇西 航司¹、権平 智¹、片方 美智子¹、澤田 千鶴¹、岩

崎 智仁²、藤木 純平³、岩野 英知³、樋口 豪紀¹

(1.酪農大・獣医衛生学、2.酪農大・応用生物学、3.酪農大・獣医生化学)

[3LBA-069] シンデカンマウス白血病ウイルスの cell-to-cell感染を促進する

〇田口 智英¹、斉藤 広輝¹、斎藤 広輝¹、加地伸一 伸一¹、林 康彦¹、井上 英和¹、田中 淳²、高瀬 明¹ (1.創価大・院工・生命情報、2.阪大・微生物病研・日本・タイ感染症共同研究センター)

[3LBA-070] CRISPR/Cas9による HTLV-1 LTRのゲノム編集

〇久保田 美咲¹、山崎 大樹¹、伊藤 杏奈¹、小林 高宗¹、笹目 一輝¹、黒崎 直子^{1,2} (1.千葉工大・院工・生命環境科学、2.千葉工大・先進工・生命科学)

[3LBA-071] KSHVがコードするタンパク質の S-ニトロシル化修飾

〇森口 美里¹、渡部 匡史¹、上原 孝²、藤室 雅弘¹
(1.京都薬大・細生、2.岡山大学・薬学・薬効解析)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | g. 老化

[3LBA_5-g] 5-g 高次生命現象・疾患 - 老化

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-072] 個体老化における RNA修飾変動の網羅的解析

〇二口 亜希子^{1,3}、松丸 大輔²、井上 俊洋³、富澤 一仁⁴、本橋 ほづみ²、魏 范研¹ (1.東北大・加齢研・代謝生理学、2.東北大・加齢研・遺伝子発現制御、3.熊本大・院生命科学・眼科学、4.熊本大・院生命科学・分子生理学)

[3LBA-073] 転写因子 NF-Bの非古典的シグナル経路の代謝制御における関与

〇森 馨代^{1,4}、高倉 那奈^{1,3}、松田 美穂¹、古谷野 潔⁴、自見 英治郎^{1,2} (1.九大・院歯・口腔細胞工学、2.九大・院歯・口腔細胞工学、3.九歯大・口腔保存治療学分野、4.九大・義歯補綴科)

[3LBA-074] 転写因子 Pointed/ETSに着目した細胞老化と個体老化の関係性の遺伝学的解析

〇山下 弘輝¹、井藤 喬夫²、井垣 達吏^{1,2} (1.京大・院薬・生理活性制御学、2.京大・院生命・システム機能学)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | h. がん細胞

[3LBA_5-h] 5-h 高次生命現象・疾患 - がん細胞

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-075] M1型腫瘍随伴マクロファージを介するグリ

オーマがん幹細胞の自己維持戦略

〇梶 康一¹、劉 文字¹、田賀 哲也¹ (1.東京医科歯科大・難治研・幹細胞制御)

[3LBA-076] 日本人の口腔扁平上皮癌における遺伝子発現解析

○大澤 侑子^{1,2}、細道 一善³、青山 謙一¹、内堀 雅博^{1,2}、田中 正史²、太田 嘉英¹、田嶋 敦³、木村 穰²
(1.東海大学・医学部・付属病院・外科学系・口腔外科、2.東海大学・医学部・基礎医学系・分子生命科学、3.金沢大学・医薬保健研究域・医学系・革新ゲノム情報学分野)

[3LBA-077] 大腸がん細胞の増殖における Vascular endothelial growth factor receptor-1 (VEGF-R1) の役割解明

○永野 ひかる¹、富田 知里²、山岸 直子³、近藤 茂忠¹
(1.大阪府立大・栄養、2.東京家政大・家政・栄養、3.和医大・解剖第一)

[3LBA-078] 前立腺がん細胞における FABP5-PPAR γ -EDIL3経路を介した浸潤能促進機構の解析

○安藤 彰朗¹、千賀 匠悟²、藤井 博³ (1.信大院・総合理工・生命医工、2.信大院・総合工・生物食料科学、3.先鋭研・バイオメディカル研・生体分子イノベーション)

[3LBA-079] 乳がん細胞浸潤における COL8A1の役割

○田島 楓¹、岡部 夏海¹、稲葉 健二郎¹、相良 篤信¹、湯本 哲郎¹、里 史明¹ (1.星薬大・職能)

[3LBA-080] がん微小環境におけるがん周皮細胞の代謝変動

○加藤 美樹¹、石井 直子¹、西田 美由紀¹、土田 里香¹、大澤 毅¹ (1.東大・先端研・ニュートリオミクス腫瘍学分野)

[3LBA-081] 低 pHがん微小環境特異的に発現するがん抑制因子の解析

○曳地 彩花¹、西田 美由紀¹、石井 直子¹、土田 里香¹、関 元昭²、谷内江 望²、大澤 毅¹ (1.東大・先端研・ニュートリオミクス・腫瘍学分野、2.東大・先端研・合成生物学分野)

[3LBA-082] 上皮間葉転換における Int6/HIF2 α 経路の役割

○齊藤 紗希¹、田嶋 陽一¹、入江 敦¹、梶原 直樹¹、芝崎 太¹ (1.都医学研・ゲノム・分子医療PT)

[3LBA-083] 膵臓癌における新規上皮特異的遺伝子の特定

○丹下 正一郎¹、井戸川 雅史¹、時野 隆至¹ (1.札幌医大・フロンティア研・ゲノム医科学)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | i. がん組織

[3LBA_5-i] 5-i 高次生命現象・疾患 - がん組織

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-084] 生体イメージング解析が解き明かす神経膠腫の薬剤耐性化メカニズム

○村松 史隆¹、木戸屋 浩康¹、塚田 陽平¹、高倉 伸幸¹

(1.阪大・微研)

[3LBA-085] 異なる性質の間葉系幹細胞とがん細胞との細胞融合の検討

○田嶋 陽一¹、Futoshi Shibaki¹ (1.都医学研・分子医療)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | j. がん治療

[3LBA_5-j] 5-j 高次生命現象・疾患 - がん治療

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-086] 増殖型ウイルスを用いた卵巣癌に対する自殺遺伝子療法

○磯田 莉沙^{1,2}、藤野 宏晃¹、園田 絵観子¹、久保 秀司¹ (1.兵庫医大・先端研・医薬開発・分子遺伝、2.関西学院大・理工・生命医化)

[3LBA-087] HSP47によるヒト膵癌細胞の抗がん剤耐性獲得機序の解明

○米田 明弘¹、田村 保明¹ (1.北大・産地機構・FMI・難治性疾患治療部門)

[3LBA-088] LPA4を介した血管ネットワーク形成が脳腫瘍に対する抗 PD-1治療効果を増強する

○塚田 陽平¹、内藤 尚道¹、射場 智大¹、村松 史隆¹、木戸屋 浩康¹、高倉 伸幸¹ (1.大阪大・微研・情報伝達)

[3LBA-089] 口腔粘膜細胞は漢方薬「半夏瀉心湯」により細胞周期制御を介してシスプラチン抵抗性を獲得する

○玉原 亨¹ (1.東北大・メガバンク機構)

[3LBA-090] 腫瘍優先的に p53経路の活性化を起こす新たな分子標的治療薬の開発

○河原 康一¹、古川 龍彦¹ (1.鹿児島大・院医歯・分子腫瘍学)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | k. 代謝

[3LBA_5-k] 5-k 高次生命現象・疾患 - 代謝

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-091] 新規 NAD合成経路の解析

○夜久 圭介¹、中川 崇¹ (1.富山大・院医薬・病態代謝解析学)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | b. タンパク質工学

[3LBA_6-b] 6-b 方法論・技術 - タンパク質工学

13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[3LBA-092] 2種の ErbB受容体を標的とする二重特異性抗体薬物複合体の作製

○小野 慶祐¹、中川 里彩¹、北村 昌也¹、中西 猛¹
(1.大阪市立大学・院工・化学生物)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | c. 細胞工学・発生工学

[3LBA_6-c] 6-c 方法論・技術 - 細胞工学・発生工学
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)[3LBA-093] エクソソームの大量精製法を志向したペプチド
カラムの開発○眞崎 加奈子¹、石田 丈典¹、池田 丈¹、廣田 隆一¹、船橋 久景¹、黒田 章夫¹ (1.広島大・統合生命科学)[3LBA-094] マイクロ流体デバイスを用いたがん細胞から樹
状細胞への細胞質移植およびレシピエント細胞
の経時観察○小穴 英廣¹、飛矢地 龍太¹、オケヨ ケネディ²、成田 美和子³、鷺津 正夫¹ (1.東大・院工・機械、2.京大・ウイルス再生研、3.新潟大・院保健・検査)[3LBA-095] 三次元培養培地 FCEMを用いた ES/iPS細胞培養
システムの開発○大塚 敬一郎¹、阿武 志保¹、岩上 昌史¹ (1.日産化学株式会社)[3LBA-096] 末梢神経系による膵β細胞の機能制御システム
の構築○赤木 祐香¹、高山 祐三¹、木田 泰之¹ (1.産総研・生命工学・創薬基盤)[3LBA-097] ラット胚性幹細胞におけるゲノムインプリン
ティングの消失がおきない培養条件の探索○佐藤 秀征¹、小林 俊寛³、笠井 真理子¹、吉田 史香³、平林 真澄³、中内 啓光^{1,2} (1.東京大学医科学研究所 幹細胞治療部門、2.スタンフォード大学、3.大学共同利用機関法人自然科学研究機構 生理学研究所 遺伝子改変動物作製室)[3LBA-098] チタン基板表面への紫外線照射が骨芽細胞の分
化に与える影響○中島 雄太¹、赤池 麻実²、久本 貴哉³、神之浦 雅輝³、森田 金市⁴、興 雄司⁵、久原 哲⁶、田代 康介⁶、中西 義孝¹ (1.熊大・院先端、2.熊大・工・機械システム、3.熊大・院自然、4.ウシオ電機株式会社、5.九大・院システム情報、6.九大・院農学)[3LBA-100] 四倍体胚補完法による ES細胞由来マウス作製条
件の検討○山本 奈美¹、由利 俊祐¹、磯谷 綾子¹ (1.奈良先端大)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | d. ケミカルバイオロジー

[3LBA_6-d] 6-d 方法論・技術 - ケミカルバイオロジー
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)[3LBA-101] Multicolor BiFCを用いた Hippoシグナル伝達経
路の可視化と定量化○北川 道憲¹、杉田 誠¹ (1.広大・院・口腔生理)[3LBA-102] Phos-tag 蛍光ゲル染色剤を用いたバクテリア 2
成分系シグナリングの定量モニタリング○木下 英司¹、木下 恵美子¹、江口 陽子²、五十嵐 雅之³、岡島 俊英⁴、内海 龍太郎⁴、小池 透¹ (1.広島大・院医系科学・医薬分子機能科学、2.近大・生物理工・食品安全工学、3.微生物化学研究会、4.阪大・産業科学研究所)[3LBA-103] 疾患ゲノムを標的にした DNA副溝化合物の合成
開発○永瀬 浩喜^{1,2} (1.千葉がんセンター研究所、2.千葉大学医学部分子腫瘍生物学)[3LBA-104] 新規環状デブシペプチド sameuramide Aの生物
活性○町田 光史¹、勝俣 亮介²、新井 大祐²、大塚 悟史²、山下 潤³、Tang Shoubin⁴、Ye Tao⁴、中尾 洋一^{1,2} (1.早大・理工総研、2.早大・先進理工、3.京大・CiRA、4.北京大・化生技)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | e. 病因解析・診断

[3LBA_6-e] 6-e 方法論・技術 - 病因解析・診断
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)[3LBA-105] LAMP法による *cnm*⁺ ミュータンス菌の迅速診断
法の確立○長嶺 憲太郎¹、北川 雅恵²、應原 一久³、栗原 英見^{2,3} (1.広島大・医療栄養、2.広大病院・口腔検査セ、3.広大院・歯周病態学)[3LBA-106] iPS/ES細胞を用いない、腎臓病治療薬 HTPのた
めの腎糸球体スフェロイド開発○越智 ありさ¹、安部 秀齊¹、櫻井 明子² (1.徳大院・医歯薬学・腎臓内科学、2.徳大院・医歯薬学・微生物遺伝子解析学)

[3LBA-107] ビタミン Dの簡便廉価な同時合成法

○今場 司朗¹、小竹 英一¹、都築 和香子¹ (1.農研機構・食研)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | f. バイオインフォマティクス

[3LBA_6-f] 6-f 方法論・技術 - バイオインフォマ
ティクス
13:30 ~ 15:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)[3LBA-108] RNA-seqデータより発現変動ゲノム領域の検出
手法○曾 超^{1,2}、小野口 真広^{1,2}、浜口 悠²、浜田 道昭^{1,2} (1.産総研CBBDOIL、2.早稲田大学)

[3LBA-109] 健常・肥満マウス肝臓における代謝物及び遺伝子発現のネットワーク推定を用いたグルコース応答の比較

○伊藤 有紀¹、宇田 新介¹、小鍛治 俊也²、平山 明由³、曾我 朋義³、鈴木 穰⁴、黒田 真也^{2,4,5}、久保田 浩行¹

¹ (1.九大・生医研・統合オミクス、2.東大・理学・生物科学、3.慶応・先端生命科学研究、4.東大・新領域・メディカル情報生命、5.国立研究開発法人・戦略的創造研究推進事業)



2019年12月6日(金)

ポスター会場

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | b. タンパク質

[4LBA_1-b] 1-b 分子構造・生命情報 - タンパク質

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-001] CMPキナーゼによる基質認識の構造的基盤

妻鹿 良亮^{1,2}、中川 紀子³、倉光 成紀³、○増井 良治⁴

(1.阪大・院生命機能、2.鳥取大・乾燥地

研、3.阪大・院理、4.大阪市大・院理)

[4LBA-002] エストロゲン依存性乳がんにおけるプロテア

ソーム制御機構の解析

○岡田 麻衣子¹、本田 奈央¹、岡本 一将¹、根本 莉緒¹、矢野 和義¹ (1.東京工科大・応用生物)

[4LBA-003] GroESの違いによる GroELのシャペロニン活性への影響

○増田 恵¹、野村 弥南²、小池 あゆみ^{1,2} (1.神奈川工

大・バイオメディカル研究センター、2.神奈川工

大・院・工)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | c. 糖・脂質・代謝産物

[4LBA_1-c] 1-c 分子構造・生命情報 - 糖・脂質・代謝産物

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-005] メチル水銀の細胞傷害特異性に対する活性イオウ分子の影響

○鶴木 隆光¹、秋山 雅博²、熊谷 嘉人²、藤村 成剛¹

(1.国水研・基礎、2.筑波大・医学医療系)

[4LBA-006] 極小発光タグ HiBiTシステムを用いた中心代謝酵素の局在移行能アッセイ系の構築

○山本 雄広¹、折田 巧¹、伊藤 真衣¹、末松 誠¹

(1.慶應大・医・医化学)

[4LBA-007] アシルセラミド代謝を介した皮膚バリア形成機構

○平林 哲也¹、武市 拓也²、笠原 浩二¹、Alan R.Brash³、村上 誠⁴、秋山 真志² (1.都医学研・細胞

膜、2.名大・院医・皮膚科学、3.ヴァンダービルト

大・薬理学、4.東大・院医・健康環境医工学)

[4LBA-008] 植物の脂溶性二次代謝産物シコニンはトリアシルグリセロールにより区画化され細胞外に分泌する

○巽 奏¹、市野 琢爾¹、岡咲 洋三^{2,3}、東 泰弘²、梶川昌孝⁴、佐藤 繭子²、豊岡 公德²、福澤 秀哉⁴、斉藤和季^{2,5}、矢崎 一史¹ (1.京都大生存研、2.理研C

SRS、3.三重大生物資源、4.京都大生命、5.千葉大

薬)

[4LBA-009] 牡蠣抽出液がグリコーゲン超回復に与える影響

○長田 あずさ¹、松田 寛子²、木村 竜也²、藤田 浩幸²、柴田 公彦³、奈良井 朝子²、長阪 玲子⁴ (1.海洋大

院、2.日本獣医生命科学大、3.福島高専、4.海洋大

食品生産科学科)

[4LBA-010] ゼブラフィッシュにおける脊椎動物特異的ムチン型糖鎖合成酵素の多重欠失体作製

○中村 直介¹、辻本 優季¹、中山 喜明²、小西 守周²、黒坂 光³ (1.京都産大・総合生命・生命システ

ム、2.神戸薬大・微生物、3.京都産大・生命・先端生

命)

[4LBA-011] 腎がん抑制遺伝子 Folliculinの欠損はリソソーム制御転写因子 TFE3の活性化を介してグリ

コーゲン合成を促進する

○遠藤 充浩^{1,4}、馬場 理也²、遠藤 多美枝^{1,2}、梅本晃正²、橋本 倫拓²、平山 明由³、須田 年生^{1,2} (1.シン

ガポール国立大学・がん科学研究所、2.熊本大学・I

RCMS、3.慶應義塾大学・先端生命科学研究

所、4.熊本大学・発生医学研究所)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | d. オミクス

[4LBA_1-d] 1-d 分子構造・生命情報 - オミクス

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-012] eCLIPデータを用いた機能性 RNA反復配列の推定

○小野口 真広^{1,2}、曾 超^{1,2}、松丸 綾子¹、浜田 道昭^{1,2}

(1.早大・先進理工・電気情報生命工学、2.産総

研・CBBDOIL)

[4LBA-013] 上皮間葉転換の誘導に伴うプロテオーム解析

○波多野 直哉^{1,2}、山田 小弓²、徳光 浩¹ (1.岡山

大・院ヘルスシステム、2.神戸大・院医・質量分析)

[4LBA-014] ダイズ根圏環境のフィールドマルチオミクス解析

○山崎 真一¹、青木 裕一¹、Hossein MardaniKorrani²、海田 るみ²、藤井 義晴²、小林 優³、杉山暁史⁴ (1.東北大・ToMMo、2.東京農工大・院

農、3.京大・院農、4.京大・生存研)

Late-breaking Abstracts | 1. 分子構造・生命情報 | e. 分子進化

[4LBA_1-e] 1-e 分子構造・生命情報 - 分子進化

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-015] 植物の核ゲノムに挿入された外来遺伝子の転写状態に関する包括的解析

○風間 明¹、畑 貴之¹、高田 直東¹、早川 千明¹、川口晃平¹、向江 和輝²、松尾 充啓¹、小保方 潤一^{1,2}、佐藤壮一郎^{1,2} (1.京都府立大学・院・生命環境科

学、2.京都府立大・農学生命科学)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | e. RNA・RNP

[4LBA_2-e] 2-e 分子・複合体の機能 - RNA・RNP
09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-016] 長鎖非翻訳 RNA結合タンパク質の DNA損傷応答における機能解析

○中山 玲司¹、飯島 健太¹、鈴木 美穂¹、新城 恵子¹、近藤 豊¹ (1.名大・院医・腫瘍生物学)

[4LBA-017] マウス白血病ウイルスのスプライシングを制御する gag遺伝子内11nt領域の機能解析

○長谷川 正雄¹、本間 侑子¹、高瀬 明¹ (1.1) 創価大学 大学院工学研究科 生命情報工学専攻)

[4LBA-018] 骨格筋分化における Myoparr結合タンパク質 hnRNPKの機能解析

○常陸 圭介¹、中谷 直史¹、土田 邦博¹ (1.藤田医大・総医研・難病治療)

[4LBA-019] マウス Drb1による Ide遺伝子のスプライシング制御

○坂下 英司¹、益子 貴史²、富永 薫¹、笠嶋 克己¹、黒岩 憲二¹、遠藤 仁司¹ (1.自治医大・生化学、2.自治医大・神経内科学)

[4LBA-020] 線虫 Y RNAホモログの末端配列の決定

○千葉 剛大¹、寇 星魁²、河合 剛太³、牛田 千里^{1,2} (1.岩手大学大学院連合農学研究科、2.弘前大学農学生命科学研究科、3.千葉工業大学先進工学部生命科学科)

[4LBA-021] SRSR3におけるリン酸化部位の同定及び YTHDC1結合部位の解析

○辰野 貴則¹、石垣 靖人¹ (1.金医大・総医研)

[4LBA-022] セントロメア non-coding RNP構成因子 IQGAP1の機能解析

○藤林 大資¹、長 裕紀子¹、井手上 賢²、谷 時雄² (1.熊大・院自然科学、2.熊大・院先端科学)

[4LBA-023] Hsp90コシャペロン Cyclophilin 40はショウジョウバエにおける精子形成に必須の役割を果たす

○高見 萌¹、井木 太郎¹、甲斐 歳恵¹ (1.阪大・院・生命機能研究科)

[4LBA-024] RNA結合タンパク質 Hfqと合成致死になる遺伝子の同定

○坂藤 明音¹、須藤 直樹²、関根 靖彦¹ (1.立教大・理・生命理、2.感染研・細菌第一)

[4LBA-025] mRNAの安定性および遺伝子発現の持続性改善を目的とした人工環状化 mRNAの作成

○亀田 重賢^{1,2}、大野 博久²、齊藤 博英² (1.京大・院

医・医科学、2.京大CiRA)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | f. 翻訳

[4LBA_2-f] 2-f 分子・複合体の機能 - 翻訳
09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-026] 進行性骨化性線維異形成症における異所性骨化形成機構の解析

○金 永輝¹、吉富 啓之³、西尾 恵¹、鎌倉 武史¹、玉置 さくら¹、戸口田 淳也^{1,2} (1.京都大学ウイルス・再生医科学研究所 組織再生応用分野、2.京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門、3.京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学講座)

[4LBA-027] STALL-seq法によりランダム配列ライブラ

リーから試験管内選択された翻訳アレスト配列の生物種間比較解析

○梅原 智文¹、濱野 理¹、茶谷 悠平²、藤原 慶¹、田口 英樹²、土居 信英¹ (1.慶大・院理工、2.東工大・研究院・細胞センター)

Late-breaking Abstracts | 2. 分子・複合体の機能 | g. その他

[4LBA_2-g] 2-g 分子・複合体の機能 - その他
09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-028] 分裂酵母 Ptr8pのセントロメアヘテロクロマチン形成における機能解析

○堤 優樹¹、永井 千駿¹、坂本 美鈴¹、前田 雄大¹、水谷 文哉¹、水城 史貴¹、谷 時雄¹ (1.熊本大学大学院自然科学教育部/先端科学研究部)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | g. シグナル伝達 (翻訳後修飾)

[4LBA_3-g] 3-g 細胞の構造と機能 - シグナル伝達 (翻訳後修飾)

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-029] マウス CaMKI δ の各種スプライシングアイソフォームの比較解析○小野 彩夏¹、秋月 一駿¹、薛 厚丞¹、亀下 勇¹、石田 敦彦²、末吉 紀行¹ (1.香川大・農・応用生物科学、2.広島大院・総合科学)

[4LBA-030] 線虫を用いた CDC-48のNドメイン結合アダプター ASPS-1の機能解析

○山中 邦俊¹、小椋 光¹ (1.熊本大・発生源・分子細胞制御)

[4LBA-031] ショウジョウバエ胚における血球細胞の移植に関する新規技術開発: 血球細胞を原因とする発生異常の解析

○近藤 孝哉¹、森田 いずみ¹、山川 智子¹、松野 健治¹

(1.阪大・院理・生物科学)

[4LBA-032] Ca^{2+} /カルモジュリン依存性プロテインキナーゼ I (CaMKI) の CaMKII によるリン酸化とその影響○秋月 一駿¹、小野 彩夏¹、亀下 勇¹、石田 敦彦²、末吉 紀行¹ (1.香川大・農・応用生物科学、2.広島大院・総合科学)

[4LBA-033] 分裂酵母 TORC1 による RNAポリメラーゼ III抑制因子 Maf1の機能制御

○両角 佑一¹、伊計 舞¹、塩崎 一裕^{1,2} (1.奈良先端大・先端科学・バイオ、2.カリフォルニア大デービス・微生物分子遺伝学)

[4LBA-034] 浸透圧ストレスによる DLKの活性化における細胞内局在の効果

○田村 遼¹、大橋 一正²、十川 和博²、安元 研一² (1.東北大学大学院理学研究科、2.東北大学大学院生命科学研究所)

[4LBA-035] BioID法を用いた HSPB5の新規相互作用分子の探索

○西原 萌華¹、上田 修司¹、吉野 健一^{2,3}、竹内 敦子⁴、山之上 稔¹、白井 康仁¹ (1.神戸大・院農、2.神戸大・パイオシグナル総合センター、3.神戸大・院医、4.神戸薬大)

[4LBA-036] RhoA結合蛋白質である STE20 like kinaseの相互作用解析と筋肥大における役割

○前田 愛実¹、上田 修司¹、櫛谷 晃帆¹、山之上 稔¹、白井 康仁¹ (1.神大・院農)

[4LBA-037] 筋細胞のアクチン収縮に対する HSPB1の新たな役割

加藤 良毅¹、○三谷 由芽乃¹、上田 修司¹、山之上 稔¹、白井 康仁¹ (1.神大・院農)

Late-breaking Abstracts | 3. 細胞の構造と機能 | h. シグナル伝達 (生理活性物質)

[4LBA_3-h] 3-h 細胞の構造と機能 - シグナル伝達 (生理活性物質)

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-038] アストロサイト細胞株 A172細胞におけるケノデオキシコール酸による VCAM1の発現誘導

○桐山 賀充¹、角谷 美名子¹、岡本 涼子¹、野地 裕美¹ (1.徳島文理大 香川薬)

[4LBA-039] イヌインヒピンβB鎖 cDNAの単離とシグナル伝達の評価

○迫田 翔太郎¹、舟場 正幸²、村上 賢¹ (1.麻布大・獣医・分子生物、2.京大・院農・応用生物)

[4LBA-040] 運動依存的なマイオカイン発現変化による皮膚機能制御の解明

○佐藤 友里¹、根建 拓¹ (1.東洋大・院生命・生命)

[4LBA-041] Microcystin-LRが誘導する EMT様形質転換細胞の細胞内シグナリングの解析

○富岡 優¹、藤田 理子²、山本 歩加²、塩崎 一弘^{1,3}、古川 龍彦^{4,5}、内匠 正太^{1,3}、小松 正治^{1,3} (1.鹿児島大学大学院水産学研究科食品生命科学分野、2.鹿児島大学水産学部食品生命科学分野、3.鹿児島大学大学院連合農学研究科応用生命科学専攻、4.鹿児島大学大学院医歯学総合研究科分子腫瘍学分野、5.鹿児島大学先端がん診断治療研究センター)

[4LBA-042] 乳がん細胞における Glyceollin Iのエストロゲンレセプター非依存的な増殖抑制機構の解析

○渡辺 健司¹、山本 達郎¹、市川 雄一¹、泉 厚志²、落合 孝次²、斉藤 典子¹ (1.がん研究会・がん研究所・がん生物部、2.大豆エナジー株式会社)

[4LBA-043] 苦味受容体シグナルを介した苦味物質の空腸の律動性収縮への影響について

○今枝 萌美¹、山下 厚子²、多田 志保¹、石井 菜穂²、岩間 千佳²、小浜 衣澄²、西野 理沙²、服部 瞳子²、村瀬 瑞歩²、太田 正人^{1,2} (1.日女大・院家政、2.日女大・家政・食物)

[4LBA-044] 出芽酵母におけるヒトケモカイン受容体 CCR2Bの発現とリガンドによる活性化

○石坂 真琴¹、秋庭 涼¹、長野 真¹、十島 純子²、十島 二郎¹ (1.東京理大・基礎工・生物工、2.東京工大・医療保健)

[4LBA-045] 沖縄県産アオリイカのイカスミの女性ホルモン様作用について

○小田部 里紗¹、金城 春菜¹、石川 雄樹²、長阪 玲子² (1.海洋大院、2.海洋大 食品生産科学)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | d. 細胞分化

[4LBA_4-d] 4-d 発生・再生 - 細胞分化

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-046] マクロファージの細胞内時計錯乱による炎症応答の遷延が筋再生に与える影響

○渡辺 藍子^{1,2}、小池 博之²、大石 由美子² (1.東京医科歯科大・院医歯学・分子細胞生物学、2.日医大・院医学・代謝栄養学)

[4LBA-047] ニワトリ血清が C2C12筋芽細胞の脂肪滴蓄積と脂肪細胞分化マーカー遺伝子の発現に及ぼす影響

○興梠 瑠香奈¹、島元 紗希¹、中島 一喜²、西木場 菜央¹、大塚 彰¹、井尻 大地¹ (1.鹿児島大学・農、2.農研機構畜産研究部門)

[4LBA-048] クラゲ体液が分化を誘導する神経様細胞の遺伝

子発現解析

○井出 光希¹、越中谷 賢治²、戸井 基道³、久保田 信⁴、向井 有理¹ (1.明大院・理工・電気、2.青学大・理工・化学・生命科学、3.産総研・バイオメディカル、4.ベニクラゲ再生研究所)

[4LBA-049] 軟骨細胞の分化過程における CCN2の発現変動の意義

○村瀬 友里香^{1,2,3}、青山 絵理子¹、鈴木 康弘⁴、佐々木 朗²、久保田 聡³、佐藤 靖史⁴、滝川 正春¹
(1.岡大・歯先端研セ、2.岡大・院医歯薬・口腔顎顔面外科、3.岡大・院医歯薬・口腔生化、4.東北大・加齢研・腫瘍循環)

[4LBA-050] Gタンパク質共役受容体 GPR 110 の破骨細胞分化における役割

○日高 志穂^{1,2}、毛利 有紀¹、穂山 雅子³、宮坂 尚幸²、中濱 健一¹ (1.東京医科歯科大学、2.東京医科歯科大学、3.東京医科歯科大学)

[4LBA-051] マウス腸管の生後発生における嗅覚受容体の発現解析

○畑 綾乃¹、中野 春男¹、梅村 真理子¹、高橋 滋¹、高橋 勇二¹ (1.東薬大・生命科学)

[4LBA-052] 神経マイクロ RNA の in vivo 強制発現による細胞分化への影響

○鈴木 富美子¹、田中 智也¹、佐貴 理佳子¹ (1.京都工繊大・応用生物)

[4LBA-053] 成熟胃オルガノイドの分化培養条件検討

○黒岩 隆史¹、栗崎 晃¹、高田 仁実¹ (1.奈良先端大・バイオサイエンス)

[4LBA-054] クラス I HDAC 阻害剤による PC12 細胞の突起伸長を誘導する nurr1 遺伝子と下流遺伝子の発現上昇作用の解析

高橋 亮太¹、丸岡 弘規¹、○下家 浩二¹ (1.関西大学大学院 理工学研究科)

[4LBA-055] Kinesin ファミリーによる間葉系幹細胞の分化制御システム

○松本 征仁¹、Jia Deng¹、大久保 昌彦²、水野 洋介³、佐藤 毅²、依田 哲也⁴、位高 啓史¹ (1.東京医科歯科大・生材研、2.埼玉医大・口腔外科、3.埼玉医大・ゲノム科学、4.東京医科歯科大・口腔外科)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | e. 生殖

[4LBA_4-e] 4-e 発生・再生 - 生殖

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-056] Usp26欠損マウスにおける遺伝的背景に依存した精子形成異常

酒井 皓平¹、伊藤 千鶴²、若林 美月¹、神崎 理子¹、伊

藤 駿瑛¹、高田 修治³、年森 清隆²、関田 洋一¹、○木村 透¹ (1.北里大学・理学部、2.千葉大学大学院・医学研究院、3.成育医療研究センター研究所)

[4LBA-057] マウス精子の受精能獲得過程における ATP 量の変化

○平松 優一¹、坂根 章太¹、井尻 貴之¹ (1.摂南大学・理工・生命科学)

[4LBA-058] 給餌条件がマウスの生殖能力に及ぼす影響

○橋本 周^{1,2}、松本 寛史³、森本 義晴⁴ (1.大阪市立大学医学研究科、2.IVFなんばクリニック、3.IVF大阪クリニック、4.グランフロント大阪クリニック)

[4LBA-059] ミダレキクイタボヤにおける Sox 遺伝子ファミリーの発現解析

○谷内 有紀¹、砂長 毅¹ (1.高知大・院総合人間自然科学・理学専攻)

[4LBA-060] In vitro においてセルトリ細胞を置換した精巣での精子形成誘導

○樋口 一紗¹、佐藤 卓也¹、秋山 治彦²、金井 克晃³、小川 毅彦¹ (1.横浜市・院生医・創薬再生、2.岐阜大・医学研・病態制御、3.東大・院農・獣医解剖)

[4LBA-061] GV 期卵母細胞に核移植された体細胞核の転写活性および形態変化

○美濃部 晃平¹、奥村 樹²、三谷 匡^{1,2,3}、黒坂 哲³
(1.近大・院生物理工、2.近大・生物理工、3.近大・先端技術総合研究所)

[4LBA-062] マウス体外精子形成における逆転写酵素阻害剤の効果とレトロトランスポゾンとの関連

○小野 有希奈¹、加藤 小百合¹、小川 毅彦¹、佐藤 卓也¹ (1.横浜市・院生医・生命医科学)

Late-breaking Abstracts | 4. 発生・再生 | f. その他

[4LBA_4-f] 4-f 発生・再生 - その他

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-063] 血液・血管系特異的な *Ppp6c* の欠損は胎児期の造血発生異常を引き起こす

○近藤 あゆみ¹、加藤 里佳²、天津 友貴²、田中 宏和³、島 礼⁴、渡邊 利雄^{1,2} (1.奈良女子大・理学部、2.奈良女子大学大学院・人間文化研究科、3.近大・医学部、4.宮城県立がんセンター)

[4LBA-064] フタホシコオロギ *Gryllus bimaculatus* の体色とメラニン生合成酵素の発現の関係

○清家 瞳¹、永田 晋治¹ (1.東大院・新領域・先端生命)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | k. 代謝

[4LBA_5-k] 5-k 高次生命現象・疾患 - 代謝

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

- [4LBA-065] Neudesinは交感神経活性および脂肪熱産生をそれぞれ抑制することにより肥満を促進する
○迎 武紘¹、太田 紘也²、野村 恭平¹、増田 有紀¹、中山 喜明¹、伊藤 信行³、小西 守周¹ (1.神薬大・微生物、2.徳島文理大・薬・薬理、3.京大・院薬・遺伝子薬学)
- [4LBA-066] NASHの進行と肝臓マクロファージ鉄含量
○金森 耀平¹、田中 都¹、伊藤 美智子^{2,3}、越智 梢¹、渡辺 亜希子¹、菅波 孝祥¹ (1.名大・環研・分子代謝、2.東京医歯大・生材工研・バイオエレクトロニクス、3.神奈川県立産業技術研究所)
- [4LBA-067] 肺がん骨移植による悪液質モデルの作製と解析
○長谷川 拓也¹、山崎 知槻¹、羽田 裕介¹、川原 浩一¹、前田 武彦¹ (1.新潟薬科大・薬)
- [4LBA-068] GLP-1受容体作動薬のLdlr^{-/-}マウスにおけるLDL-コレステロール低下作用とその機序に関する検討
○堀 美香¹、長谷川 夕希子²、中神 朋子²、斯波 真理子¹ (1.国循・研・病態代謝部、2.東京女子医・糖尿病セ)
- [4LBA-069] 脂肪組織における分子シャペロン Hsp47の役割
○亀井 亮太¹、伊藤 進也¹、永田 和宏^{1,2} (1.京産大・生命科学、2.京産大・タンパク動態研)
- [4LBA-070] 初期発生期ゼブラフィッシュにおける肝臓形成以前の薬物代謝活性
○縄司 奨^{1,2}、山下 夏未¹、溝口 直洋²、安達 真里花²、関 雅範²、北澤 多喜雄¹、○寺岡 宏樹¹ (1.酪農学園大学獣医学群薬理学教室、2.一財) 化学物質評価研究機構)
- [4LBA-071] ゲラニルゲラニオールは骨粗鬆症の進行を抑える
○友村 美根子^{1,4}、坂東 健二郎²、鈴木 龍一郎³、坂上 宏⁴、友村 明人² (1.明海大・保医・口保、2.明海大・歯・生化、3.城西大・薬・生薬、4.明海大・歯・M-RIO)
- [4LBA-072] 腸内細菌叢と食嗜好性の関連についての探求
○宇賀神 道彦¹、永野 夢紡¹、石川 雄樹²、長阪 玲子² (1.海洋大、2.海洋大・食品生産科学)
- [4LBA-073] 骨格筋特異的 IGF-I欠損が骨格筋ならびに全身性の代謝に及ぼす影響
○横川 拓海^{1,2}、木戸 康平^{1,3}、森 理紗子³、佐瀬 晃平³、増山 律子⁴、林 達也¹、藤田 聡³ (1.京大・人環、2.立命館大・総研、3.立命館大・スポ健、4.立命館大・食マネ)
- [4LBA-074] 脂肪細胞における GPRC6Aシグナリングの生理

的意義

○向井 悟¹、溝上 顕子¹、大谷 崇仁²、松田 美穂³、竹内 弘⁴、自見 英治郎^{1,3}、平田 雅人² (1.九大 院歯OBT研究センター、2.福歯大 歯、3.九大 院歯 口腔細胞工学分野、4.九歯大 口腔応用薬理学)

- [4LBA-075] 乳酸による食嗜好性の変動
○末武 綾子¹、長阪 玲子²、石川 雄樹² (1.海洋大院、2.海洋大 食品生産科学)
- [4LBA-076] 坐骨神経切除による骨格筋萎縮はビタミンD受容体および CYP27B1のタンパク質発現量の増加を伴う
○森 理紗子¹、横川 拓海²、藤田 聡¹ (1.立命館大・スポーツ健康、2.立命館大・総研)
- [4LBA-077] 弱磁場の細胞に与える影響の解析
○戸田 拓郎¹、伊藤 美佳子¹、城 航平¹、毛利 佳年雄²、大野 欽司¹ (1.名大・医学系研究科 神経遺伝情報学、2.名古屋産業科学研究所)
- [4LBA-078] 成長期における一過的な栄養刺激がメダカの肝臓にもたらす変化とそのエピゲノム記憶
○國島 由美¹、鷲尾 輝美¹、東島 眞一²、武田 洋幸¹、井上 雄介¹ (1.東大・院理・生物科学、2.基生研)
- [4LBA-079] 4ヒドロキシタモキシフェン処理したヒト乳がん細胞株 MCF-7の代謝応答解析
○西本 和生²、丸山 正晴¹、岡橋 伸幸¹、松田 史生¹ (1.阪大・情報、2.阪大・工学)
- [4LBA-080] 異なるタンパク質源の摂取がニワトリ組織中のフルクトサミン3キナーゼ遺伝子発現に及ぼす影響
○瀧田 千恵¹、平川 祥²、喜多 一美² (1.岩手大院・総合科学・農、2.岩手大・農)
- [4LBA-081] 高脂肪高コレステロール食による NASH病態進展と臓器由来液性因子との相関
○向井 貴子¹、竹内 環²、楠堂 達也¹ (1.帝塚山学院大・人間科学・食栄、2.中部大・生命医科)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | I. 遺伝性疾患

[4LBA_5-I] 5-I 高次生命現象・疾患 - 遺伝性疾患
09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

- [4LBA-082] ゼブラフィッシュを用いた遺伝子 X変異とウエスト症候群及び皮質異形成の研究
○下山 凌太¹、井ノ上 逸朗²、木村 哲晃² (1.総研大生命科学部研究科遺伝学専攻、2.遺伝所)
- [4LBA-083] 胎仔期マウス脳におけるヒストンメチル化酵素 Nsd2の機能解析
○小島 一晃¹、大西 英理子¹、菊池 弘輝¹、木下 史織¹、河合 智子¹、秦 健一郎¹ (1.成育医療セ・周産期病

態)

[4LBA-084] 常染色体優性遺伝性運動性ニューロパチー家系で同定した TDRKH変異の機能解析

○永野 明宏¹、小坂 健悟¹、三浦 史郎²、下條 智史¹、長田 周治³、森川 拓弥¹、藤岡 竜太⁴、野村 拓夫⁵、谷脇 考恭⁶、柴田 弘紀¹ (1.九大・生医研・ゲノミクス分野、2.愛媛大・医学系研究科・老年・神経・総合診療内科学、3.久留米大・医・放射医学講座、4.別府大・短期大学部・食物栄養科、5.のむら内科・神経内科クリニック、6.久留米大・医・内科学呼吸器・神経内科)

[4LBA-085] イヌ白内障の新規原因遺伝子の同定

○渡部 桂¹、今安 正樹²、松本 悠貴¹、石原 玄基¹、印牧 信之³ (1.アニコム先進医療研究所株式会社研究開発部、2.株式会社メニコン材料開発部、3.麻布大学獣医学部附属関連施設小動物臨床研究室)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | m. 植物

[4LBA_5-m] 5-m 高次生命現象・疾患 - 植物

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-086] DNA相同組み換えレポーター遺伝子を持つシロイヌナズナカルスを用いた野外低線量放射線影響の検出

○高橋 真哉¹、玉置 雅紀² (1.筑波大・生命環境系、2.国環研・福島支部)

[4LBA-087] プラシノ藻から単離したキメラ型光受容体遺伝子 *PHY-CRY* の機能解析

○平田 愛実^{1,2}、蒔田 由布子¹、嶋田 勢津子¹、陶久あや¹、栗山 朋子¹、川島 美香¹、山口 晴代³、鈴木 重勝³、河地 正伸³、吉武 和敏⁴、五条 堀 孝⁵、坂見知子⁶、作田 正明²、松井 南¹ (1.理研・C SRS、2.お茶の水大・院・生命科学、3.国立環境研、4.東大・院・農学生命科学、5.早稲田大・ナノ・ライフ、6.水産機構増殖研)

Late-breaking Abstracts | 5. 高次生命現象・疾患 | n. その他

[4LBA_5-n] 5-n 高次生命現象・疾患 - その他

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-088] 産後モデルマウスの肝代謝に対するリョクトウ (*Vigna radiata* (L.)) の効果の検討

○橋口 晶子¹、岡林 浩嗣²、山口 央輝³、常陸 圭介³ (1.筑波大学医学医療系、2.筑波大学生存ダイナミクス研究センター、3.藤田医科大学総合医科学研究所)

[4LBA-089] 培養細胞の概日リズムに対する動物生薬 (麝香、牛黄、動物胆) 含有製剤の作用

○井上 栄二¹、清水 康晴¹、須藤 慶一¹、川崎 陽久

²、鈴木 孝洋²、石田 直理雄² (1.救心製薬 東京研究所、2.国際科学振興財団 時間生物学研究所)

[4LBA-090] 社会的敗北ストレスの赤血球造血と鉄代謝に対する影響の検討

○中村 あゆみ¹、笠原 恵美子¹、伊藤 史穂¹、堀 美香¹、升谷 美月¹、野々村 瑞雅¹、川口 拓都¹、平泉 香織¹、羽根 雅人¹、森本 健揮¹、関山 敦生^{1,2,3} (1.阪大・院薬・先制心身、2.阪大・医学系研究科・精神医学教室、3.名大・医学系研究科・精神医学教室)

[4LBA-091] *Mu17* 遺伝子を欠損したマウスに見られた個体レベルでの生理機能異常

○吉岡 ゆきの¹、天津 友貴²、山本 采佳²、中田 理恵子²、安田 恵子^{1,2}、小柴 琢己³、渡邊 利雄^{1,2} (1.奈良女子大・理、2.奈良女子大・院・人間文化研究科、3.福岡大・理・化学)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | f. バイオインフォマティクス

[4LBA_6-f] 6-f 方法論・技術 - バイオインフォマティクス

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-093] IRMの階層化とがん解析への応用

○宮原 雅人^{1,2}、浜田 道昭^{1,2} (1.早稲田大学、2.早大・産総研CBBDOIL)

[4LBA-094] FICを用いたメタゲノムのビニング

○望月 万里名¹、浜田 道昭^{1,2} (1.早大・院・先理研、2.早大・産総研CBBDOIL 所属機関)

[4LBA-095] VHH創薬支援システムの開発

○笠原 秀昭¹、手島 良太¹ (1.三井情報株式会社)

[4LBA-096] 生成モデルを用いた植物遺伝子発現空間の推定

○青木 裕一¹、山崎 真一¹ (1.東北大・ToMMo)

[4LBA-097] シングルセルデータを用いた相互排他的な遺伝子の推定

○仲嶋 なつ¹、阿久津 達也²、中戸 隆一郎¹ (1.東大・定量研、2.京大・化研)

[4LBA-098] コアファシリティにおけるゲノム解析パイプラインの構築と運用

○城間 安紀乃¹ (1.沖縄科技大学・SQC)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | g. イメージング

[4LBA_6-g] 6-g 方法論・技術 - イメージング

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-100] Deep Learningを用いた RGM細胞と RGK細胞における共培養細胞画像の解析

○重松 大輝¹、井上 翔大¹、木原 隆典¹ (1.北九州市立大学)

[4LBA-101] 間期と分裂期の染色体の3D-AFM像の理論的予測

○炭竈 享司¹、宮澤 佳甫²、Adam S. Foster^{1,3}、福岡 剛士¹ (1.金大・ナノ研、2.金大・フロンティア工学、3.アールト大・応物)

[4LBA-102] 蛍光 RNAアプタマーを用いた生細胞内低分子化合物の蛍光イメージング法の開発

○石田 成美¹、日向 麻須美¹、加藤 輝¹ (1.東京工科大学・バイオ)

[4LBA-103] 生体組織において細胞間相互作用パートナー細胞を蛍光標識する新規技術

○峯岸 美紗¹、近藤 科江¹、口丸 高弘² (1.東工大・生命理工、2.自治医大・分子病態研究セ)

[4LBA-104] Open Source IR-LEGO: 赤外レーザー集光照射による局所遺伝子発現誘導顕微鏡の自作とその応用

○坂本 丞¹、上川 優子¹、亀井 保博^{1,2} (1.基生研・生物機能解析セ・光学解析、2.総研大・生命科学・基礎生物学)

[4LBA-105] 2光子スピニングディスク顕微鏡による低侵襲4Dスペクトルイメージング

○鎌田 恭史^{1,2}、大友 康平^{1,2}、村田 隆^{3,4}、比留間 翔太⁵、上原 亮太^{5,6}、長谷部 光泰^{3,4}、根本 知己^{1,2}
(1.北大・院情報科学、2.北大・電子研、3.基生研・生物進化、4.総研大・生命科学、5.北大・院生命科学、6.北大・院先端生命科学)

Late-breaking Abstracts | 6. 方法論・技術 | i. その他

[4LBA_6-i] 6-i 方法論・技術 - その他

09:30 ~ 11:30 ポスター会場 (マリンメッセ福岡 1階 アリーナ)

[4LBA-106] 傾斜チャンバー式自動包埋装置リーボス

(Revos) の脱脂効果に関する検討

○阿部 晋也^{1,2}、北川 昌伸³、井上 美織³、吉永 知宏^{1,2}、山本 浩平³ (1.epredia、2.サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社、3.東医歯大・包括病理)

[4LBA-107] 地下環境を利用したバイオメタン鉱床造成/生産法(Subsurface Cultivation and Gasification)

～バイオメタン生産最適化を目指したパイロット試験～

○上野 晃生¹、玉澤 聡¹、玉村 修司¹、村上 拓馬¹、木山 保¹、猪股 英紀¹、青山 秀夫²、山口 眞司²、長沼 毅³、金子 勝比古¹ (1.幌延地圏環境研究所、2.三菱マテリアル株式会社、3.広島大院統合生命科学研究科)

[4LBA-108] 鳥類アデノ随伴ウイルス (A3V) カプシド変異体の機能解析

○工藤 季之¹、赤澤 実咲¹、岡崎 加奈¹、中下 瑤子¹、山口 美裕¹ (1.就実大・薬)

[4LBA-109] 多能性幹細胞の機能を制御する合成ハイドロゲルの開発

○廣田 聡¹、今城 正道¹、津田 真寿美^{1,2,3}、龔 劍萍^{1,3,4}、田中 伸哉^{1,2,3} (1.北大・WPI-ICReDD、2.北大・院医・腫瘍病理、3.北大・GI-CoRE、4.北大・院先端生命・ソフト&ウェットマター)

[4LBA-110] 乳がん細胞由来エクソソームによるマクロファージ NF- κ B活性化：エクソソーム回収法の違いによる評価

○鈴木 康平¹、中野 正隆^{1,2}、深見 達基^{1,2}、中島 美紀^{1,2} (1.金沢大学医薬保健研究域薬学系、2.金沢大学WPIナノ生命科学研究所)